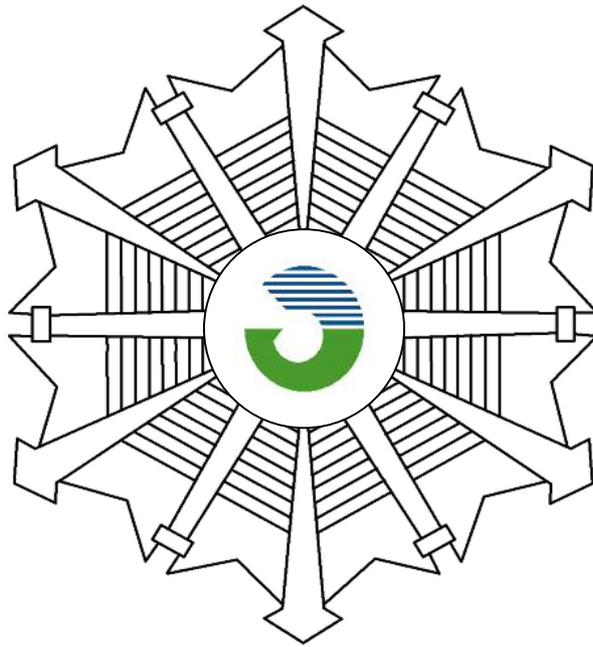


# 消防年報

第46号



平成30年刊行

田原市消防本部



## はじめに

近年の社会環境の急速な都市化は、消防においても、予期せぬ災害の発生や被害の大規模化をもたらし、一度発生すると住民の生命、財産に甚大な危険を与えることも予想されます。

本市におきましても、こうした社会の変化に的確に対応できるよう消防力の充実強化に努め「安全で住みよいまちづくり」に総力を挙げて取り組んでおります。

この年報は、平成29年中及び平成30年4月1日現在の資料を中心に収録し、将来の参考に資するとともに、消防活動の状況を広く紹介するために編集したもので、市民の皆様及び関係者の方に広く活用され、本市の消防行政についてご理解をいただければ幸いです。

平成30年5月

田原市消防本部

# 目 次

消防情勢		時間帯別救助件数	3 7
田原市の位置と市勢	1	予防・危険物	
田原市の人口・世帯数	2	防火管理者を必要とする防火対象物数	3 8
分団区域別人口・世帯数	2	分団区域別防火対象物数（150 m <sup>2</sup> 以上）	3 9
過去10年間の人口推移	2	3階以上の防火対象物数	4 0
過去5年間の当初予算額	3	火災予防の普及指導状況	4 0
消防費の当初予算額内訳	3	消防用設備等着工・設置届状況	4 1
平成30年度当初予算額に対する		用途別建築同意件数	4 2
人口・世帯の充当割	3	工事別建築同意件数	4 2
消防の沿革	4	分団区域別危険物施設数	4 3
消防本部・署の表彰歴	9	過去10年間の危険物施設の推移	4 4
消防団の表彰歴	1 0	倍数別・類別危険物施設数	4 5
消防の組織	1 2	危険物施設許可・検査・承認状況	4 6
消防本部・消防署・分署の位置	1 3	諸届出状況	4 7
消防本部・消防署事務分掌	1 4	通信	
現有消防力	1 6	消防防災ネットワーク	4 8
管内消防団分団区域及び車両配置図	1 7	通信施設の保有状況	4 9
消防車両現況		119番着信状況	5 0
（消防本部・消防署・分署）	1 8	消防団	
消防車両現況（消防団）	1 9	消防団員数	5 1
消防水利	2 0	消防団員勤続年数	5 1
消防職員配置状況	2 1	消防団員年齢	5 2
消防職員特技資格	2 2	歴代消防役職者	
消防職員年齢	2 3	歴代消防長・消防署長	5 3
消防職員勤続年数	2 4	歴代消防団正副団長	5 4
火 災		附属資料	
火災概要	2 5	防 災	
分団区域別火災件数	2 5	自主防災会の組織（例）	5 6
月別出火件数	2 6	自主防災会設置状況	5 6
月別火災損害額	2 6	地震災害避難場所	5 7
原因別火災発生状況	2 7	地震避難所	5 8
時間別火災発生状況	2 7	風水害避難所	5 9
風向別火災発生状況	2 8	飲料水兼用耐震性貯水槽整備状況	6 0
過去5年間の火災発生状況	2 8	自主防災会用可搬式	
火災発生状況	2 9	小型動力ポンプ配置状況	6 0
救急・救助		防災行政無線設備設置状況	6 1
過去5年間の救急件数	3 0	気 象	
曜日別救急出動件数	3 0	月別日平均風速	6 2
分団区域別救急出動件数	3 1	月別風速状況	6 2
事故別搬送人員の傷病程度	3 1	月別風向頻度	6 3
月別救急件数	3 2	月別気温状況	6 4
年齢区分別搬送人員	3 3	月別湿度状況	6 4
覚知時間別救急出動件数	3 3	月別降雨状況	6 5
現場到着所要時間別出動件数	3 4	月別降雨日数状況	6 5
収容所要時間別搬送人員	3 4		
過去5年間の救助件数	3 5		
事故別救助件数	3 5		
分団区域別救助件数	3 6		

# 消防情勢

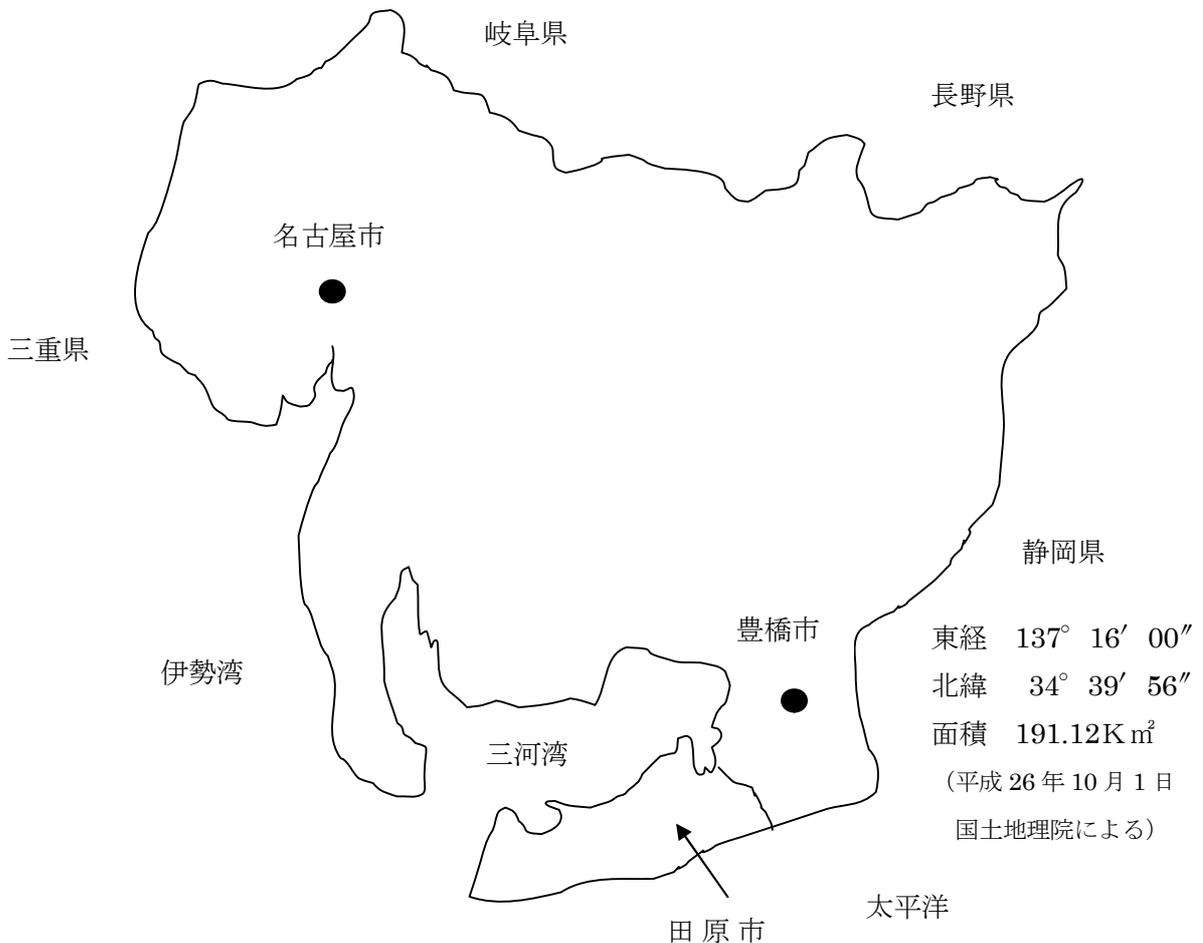


## 田原市の位置と市勢

田原市は、愛知県の南端に位置しており、北は三河湾、南は太平洋、西は伊勢湾と三方を海に囲まれた渥美半島のほぼ全域が市域となっています。海岸線の延長は約100kmにも及び、唯一、東側を陸続きに豊橋市と接しています。

本市の特徴としましては、農業、工業が盛んで、農業は農業基盤整備や近代化施設などの整備が進み、国内屈指の高生産性農業が展開されている農業のまちであります。一方、工業では、産業集積地となっている三河港臨海部は、昭和39年の重要港湾指定・東三河工業整備特別地域指定を受け、昭和42年から約1,100ヘクタールの埋立造成が開始され、その後、順次完成した造成地に自動車産業など多数の企業が進出し、操業しています。

こうした三河港臨海部の飛躍的な進展とあわせ、温暖な気候と風光明媚な海岸線や恋路ヶ浜、伊良湖岬灯台など情感あふれる海と山に囲まれた美しい自然環境を活用した農・工・商の調和のとれた発展と、緑と太陽のあふれる住みよい生活環境と心のふれあいを大切にした将来都市像「うるおいと活力のあるガーデンシティ」を目指しまちづくりを進めています。



## 田原市の人口・世帯数

(平成30年4月1日現在)

人 口	世 帯 数	男	女
62,841 人	22,379 世帯	31,791 人	31,050 人

## 分団区域別人口・世帯数

区 域 別	人 口	世 帯 数
東 部	5,713 人	1,899 世帯
神 戸	7,763 人	2,811 世帯
南 部	4,201 人	1,511 世帯
野 田	3,087 人	938 世帯
中 部	10,651 人	4,445 世帯
童 浦	6,494 人	2,673 世帯
赤羽根	5,591 人	1,771 世帯
泉	3,582 人	1,229 世帯
福 江	11,846 人	3,905 世帯
伊良湖岬	3,913 人	1,197 世帯
合 計	62,841 人	22,379 世帯

## 過去10年間の人口推移

	人 口	男	女
平成21年	66,612 人	33,770 人	32,842 人
平成22年	66,493 人	33,643 人	32,850 人
平成23年	66,148 人	33,376 人	32,772 人
平成24年	65,944 人	33,294 人	32,650 人
平成25年	65,386 人	32,976 人	32,410 人
平成26年	65,017 人	32,825 人	32,192 人
平成27年	64,382 人	32,521 人	31,861 人
平成28年	63,853 人	32,260 人	31,593 人
平成29年	63,174 人	31,895 人	31,279 人
平成30年	62,841 人	31,791 人	31,050 人

### 過去5年間の当初予算額

年度 \ 区分	一般会計	消防費	市一般会計に対する 消防費の割合
平成26年度	28,600,000 千円	1,588,270 千円	5.6%
平成27年度	30,400,000 千円	1,861,639 千円	6.1%
平成28年度	29,550,000 千円	1,730,237 千円	5.9%
平成29年度	27,580,000 千円	1,985,355 千円	7.2%
平成30年度	28,940,000 千円	1,488,290 千円	5.1%

### 消防費の当初予算額内訳

年度 \ 区分	常備消防費 (千円)	非常備消防費 (千円)	消防施設費 (千円)	水防費 (千円)	災害対策費 (千円)
平成26年度	934,990	115,534	298,283	812	238,651
平成27年度	963,600	144,641	479,037	1,053	273,308
平成28年度	1,065,068	128,011	258,379	498	278,281
平成29年度	1,029,087	133,305	218,764	497	603,702
平成30年度	1,044,715	133,409	208,620	546	101,000

### 平成30年度当初予算額に対する人口・世帯の充当割

年度 \ 区分	当初予算額	人口1人当り	1世帯当り
市一般会計	28,940,000 千円	460,527 円	1,293,177 円
消防費	1,488,290 千円	23,683 円	66,504 円

(人口・世帯数は平成30年4月1日現在)

## 消 防 の 沿 革

### (町火消時代)

文政12年 8月	田原城下に住む若者たちが相図って、若者控連判状を作り、主として相互修養を行い出火のときは火消夫となって出動した。
天保13年	用水桶6個を購入した。
天保14年	田原城主より、火事具を与えられ火災消防に当った。
元治 元年	田原城主より、竜吐水手筒2丁、提灯箱14箱を貸し与えられ火消としての内容が整った。
明治 5年10月	出火合図が定められた。
明治11年	組合の法被(一重木綿)が新調されると同時に全町にわたり自警消防が設立されていていっそう外形が整った。

### (公設消防時代)

大正 3年	松井愛知県知事及び松井警察分署長のすすめにより公設消防組が設立され、ここに公設消防としての第1歩を踏み出した。
昭和14年 4月	消防組を警防団と改称した。
昭和22年 9月	警防団を消防団と改称した。

### (自治体消防時代)

昭和22年12月	消防組織法公布にともなって、自治体消防として発足した。
昭和29年12月	町村合併により一時解団
昭和30年 1月 1日	旧田原町、神戸村、野田村が合併、新しく田原町として発足と同時に団員910名をもって田原町消防団を編成し発足した。
昭和30年 4月	杉山村の一部(大字六連地区)を合併し、団長1、副団長4、分団数24、団員数1,000名の消防団となった。
昭和34年 4月	分団数23、団員数942名に減じた。
昭和38年 4月	20分団に編成替え、団長1、副団長2、団員数888名となった。
昭和39年 4月	消防団員数を808名に減じた。
昭和40年 4月	消防団員数を698名に減じた。
昭和45年 4月	消防5か年計画に基づき、役場総務課に係員6名をもって消防係が置かれた。さらに、6分団に統合編成、団員数637名となった。
昭和45年 8月	救急自動車購入、同月10日から役場消防係による救急業務を開始した。
昭和46年 1月 1日	田原町消防本部を設置
昭和46年 4月 1日	消防団員数を589名に減じた。
昭和46年12月20日	消防本部(署)庁舎竣工
昭和47年 4月 1日	消防署発足。消防本部(署)に消防係を置き、消防職員24名にて消防一般業務を開始、団員数を530名に減じた。
昭和48年 4月 1日	消防本部に予防係を新設、消防職員29名となった。
昭和49年 4月 1日	消防職員34名に増員

昭和51年	3月31日	副団長の定数を1名に減じた。
昭和53年	1月15日	(株)石高組より、消防船の寄贈を受けた。
昭和54年	4月1日	消防職員36名に増員
昭和54年	10月12日	田原町防火協会より、指揮車の寄贈を受け消防署に配備
昭和54年	10月12日	協栄木工(株)より、携帯無線機の寄贈を受けた。
昭和55年	4月1日	消防課に危険物係を新設
昭和55年	10月23日	(社)日本損害保険協会より、損保号の寄贈を受け消防署に配備
昭和56年	4月1日	消防職員39名に増員
昭和56年	10月13日	協栄木工(株)より、資材搬送車の寄贈を受け消防署に配備
昭和57年	3月26日	救急指令装置購入、消防本部(署)に配備
昭和57年	4月1日	消防職員40名に増員
昭和57年	8月27日	気象観測装置(デジタルデータ集録装置付)購入、消防署に配備
昭和58年	4月1日	消防署に警防係を新設、消防職員41名に増員
昭和62年	6月1日	消防課の予防係、危険物係を統合し予防危険物係を新設、 消防署に警防第1係、警防第2係を新設
昭和62年	8月31日	消防本部(署)庁舎竣工
平成元年	1月25日	訓練塔竣工
平成2年	4月1日	消防団員数を410名に減じた。
平成5年	4月1日	消防職員44名に増員
平成6年	4月1日	消防職員49名に増員
平成7年	1月18日	阪神・淡路大震災(兵庫県南部地震)被災地に救助隊延べ2隊6名
	～1月23日	派遣(神戸市)
平成7年	2月27日	阪神・淡路大震災(兵庫県南部地震)被災地に消火隊員延べ4名
	～3月20日	派遣(神戸市)
平成7年	4月1日	消防職員51名に増員
平成7年	10月16日	渥美郡赤羽根町長から田原町長へ「消防事務に関する事務の委託について」の依頼があった。
平成8年	4月1日	「消防事務委託研究会」を設置する。
平成9年	2月18日	豊橋信用金庫より2B型救急自動車の寄贈を受け、消防署に配備
平成10年	3月3日	愛知県共済生活協同組合より、広報車の寄贈を受け消防本部に配備
平成10年	3月11日	渥美郡赤羽根町議会において、消防事務の委託に関する議決がされた。
平成10年	3月18日	田原町議会において、消防事務の委託に関する議決がされた。
平成10年	3月20日	消防緊急通信指令装置購入、消防本部(署)に配備
平成10年	4月1日	渥美郡赤羽根町長と田原町長との間で、消防広域常備化に伴う消防事務委託の基本的事項に関する確認書の締結がされた。 消防職員定数を71名に改正、消防職員57名に増員
平成10年	4月2日	渥美郡赤羽根町が消防体制の常備化に係る政令指定を受けた。
平成10年	10月1日	渥美郡赤羽根町長と田原町長との間で、消防事務の委託に関する附属協定書の締結がされた。

平成10年12月22日	広域常備消防業務開始に伴う条例改正議決
平成11年2月26日	田原町消防署赤羽根分署庁舎新築工事完了
平成11年3月4日	(社)日本損害保険協会より、火災保険号(水槽付消防ポンプ自動車)の寄贈を受けた。(赤羽根分署へ配置)
平成11年3月24日	田原町消防署赤羽根分署庁舎竣工、開署
平成11年3月31日	田原町長と赤羽根町長との間で締結されていた、「救急に関する協定書」の廃止
平成11年4月1日	消防職員62名に増員、消防署に通信係を新設 渥美郡赤羽根町の消防事務受託業務開始 田原町消防署赤羽根分署に警防第1係、警防第2係を置き、分署長以下職員9名にて消防事務受託業務開始する。
平成12年4月1日	消防職員67名に増員(赤羽根分署11名に増員)
平成13年4月1日	消防職員68名に増員(赤羽根分署13名に増員) 消防署に通信第1係、通信第2係を新設
平成13年11月19日	ラッパ隊9名にて結成
平成14年4月1日	消防署(本署、分署)警防係及び通信係が3交替制勤務開始 消防職員69名に増員
平成14年4月24日	東海地震に係る地震防災対策強化地域に指定
平成15年8月20日	田原町、赤羽根町が合併し田原市が誕生、消防団は1団、9分団、車両21台、団長1名、副団長2名、団員定数557名の田原市消防団となる。 赤羽根町の広報車を消防本部に配備
平成15年12月17日	東南海・南海地震防災対策推進地域に指定
平成16年3月19日	高松分団詰所・車庫新築工事完了
平成16年4月1日	消防職員70名に増員
平成16年8月7日	第49回愛知県消防操法大会(佐屋町)東部分団出場 (自動車ポンプの部)
平成17年3月22日	赤羽根分団詰所・車庫新築工事完了
平成17年3月1日	万博消防署へ職員1名派遣
平成17年4月1日	消防職員71名に増員 消防団は1団、7分団、車両16台に統合編成(高松・赤羽根・若戸の3分団8車両を1分団3車両に統合し名称を赤羽根分団とする。 北部分団が童浦分団へと名称変更) 消防団員数を495名に減じた。 愛知県防災航空隊へ職員1名派遣(任期3年)
平成17年7月23日	第50回愛知県消防操法大会(豊田市)神戸分団出場 (自動車ポンプの部5位入賞)
平成17年10月1日	田原市、渥美町が合併し、消防本部が市役所本庁舎内に移転、旧渥美町消防署は渥美分署となり、1本部1署2分署、車両33台、消

防職員126名となる。防災対策室が総務部から消防本部へ組織編成される。消防団は1団10分団、車両25台、団長1名、副団長3名、団員定数746名の田原市消防団となる。

平成18年	2月28日	赤羽根分署増築工事完了
平成18年	3月13日	防災行政無線固定系一波統一工事完了（渥美エリア拡充工事）
平成18年	3月26日	赤羽根分団3号車詰所・車庫新築工事完了
平成18年	7月22日	第51回愛知県消防操法大会（大府市）南部分団出場 （ポンプ車操法の部7位入賞）
平成19年	3月19日	デジタル地域防災無線システム整備工事完了（渥美エリア拡充工事）
平成19年	7月16日	第52回愛知県消防操法大会（豊橋市）野田分団出場 （ポンプ車操法の部）
平成19年	8月10日	市役所南庁舎6階に防災センターを整備 （田原市防災情報システム施設等整備工事完了）
平成20年	2月26日	愛知県共済生活協同組合より、広報車の寄贈を受け消防本部に配備
平成20年	3月14日	渥美分署改築工事完了（警防事務室）
平成20年	7月12日	第53回愛知県消防操法大会（一宮市）中部分団出場 （ポンプ車操法の部）
平成21年	1月28日	全国瞬時警報システム（J-ALERT）整備工事完了
平成21年	2月27日	渥美分署改築工事完了（個室仮眠室等）
平成21年	3月19日	消防署改築工事完了（個室仮眠室等） 緊急地震速報受信装置を市公共施設（114か所）に整備
平成21年	4月 1日	防災対策室を防災対策課に名称変更 愛知県消防学校へ職員1名派遣（任期2年）
平成21年	8月 8日	第54回愛知県消防操法大会（岡崎市）童浦分団出場 （ポンプ車操法の部8位入賞）
平成21年	11月13日	神戸分団1号車詰所・車庫新築工事完了
平成22年	7月24日	第55回愛知県消防操法大会（日進市）赤羽根分団出場 （小型ポンプの部）
平成23年	3月12日 ～ 4月12日	東日本大震災被災地（宮城県亘理郡）に緊急消防援助隊（愛知県隊）として延べ9隊41名を派遣
平成23年	7月16日	第56回愛知県消防操法大会（田原市）泉分団出場 （小型ポンプの部5位入賞）
平成24年	1月 1日	東三河消防通信指令事務協議会加入 （運用開始 同年3月1日 消防指令センターへ職員3名派遣）
平成24年	4月 1日	消防署に指揮係を新設
平成24年	7月21日	第57回愛知県消防操法大会（半田市）福江分団出場 （小型ポンプの部）
平成25年	2月26日	（財）日本消防協会より、多機能型消防車両の交付を受け伊良湖岬分団に配備

平成25年	3月 7日	総務省消防庁より、支援車の無償貸与を受け消防署に配備
平成25年	3月14日	消防救急デジタル無線機器整備完了（運用開始 同年3月26日）
平成25年	4月 1日	消防団員数を720名に減じた。 消防団に機能別団員制度を導入する。 愛知県防災航空隊へ職員1名派遣（任期3年）
平成25年	6月26日	第36回全国消防職員意見発表会において遠山直也消防士が最優秀賞を受賞
平成25年	8月10日	第58回愛知県消防操法大会（西尾市）伊良湖岬分団出場 （小型ポンプの部5位入賞）
平成26年	3月27日	アイシン・エイ・ダブリュ(株)より、携帯用拡声器25基の寄贈を受け消防団に配備
平成26年	3月28日	南海トラフ地震防災対策推進特別措置法に基づき、防災対策推進地域、津波避難対策特別強化地域に指定
平成26年	3月30日	総務省消防庁より、小型動力ポンプ付軽自動車、消防団拠点資機材等の無償貸付を受け福江分団に配備
平成26年	4月 1日	（公財）日本消防協会へ職員1名派遣（任期2年）
平成26年	8月 9日	第59回愛知県消防操法大会（小牧市）東部分団出場 （小型ポンプの部）
平成26年	9月29日 ～10月11日	御嶽山噴火災害に緊急消防援助隊（愛知県隊）として延べ6隊13名を派遣
平成26年	10月10日	消防署航空燃料庫新築工事
平成26年	11月26日	消防署訓練用地舗装工事
平成26年	12月 9日	（公財）日本消防協会より防災活動車の交付を受け、消防本部に配備
平成27年	3月12日	渥美分署改築工事完了（車庫）
平成27年	3月24日	消防署増改築工事完了（バリアフリー改修工事）
平成27年	3月27日	泉分団詰所・車庫新築工事完了（1号車・2号車統合）
平成27年	8月 8日	第60回愛知県消防操法大会（豊川市）神戸分団出場 （ポンプ車操法の部4位入賞）
平成28年	2月15日	消防署改築工事完了（消毒庫） 屋外訓練塔補修工事（階段等）
平成28年	3月11日	福江分団4号車詰所・車庫新築工事完了
平成28年	3月30日	伊良湖岬分団3号車詰所・車庫新築工事完了
平成28年	4月 1日	機構改革により市長部局に「防災局」を設置。防災対策課が消防本部から防災局へ組織編成される。
平成28年	7月30日	第61回愛知県消防操法大会（尾張旭市）南部分団出場 （ポンプ車操法の部）
平成28年	5月24日	伊勢志摩サミット消防特別警戒のため職員1名派遣
平成29年	3月16日	田原市消防署2階浴室改修工事完了
平成29年	3月27日	福江分団3号車詰所・車庫新築工事完了
平成29年	4月 1日	愛知県消防学校へ職員1名派遣（任期2年）

- 平成29年 8月 5日 第62回愛知県消防操法大会（碧南市）野田分団出場  
（小型ポンプ操法の部優勝）
- 平成30年 4月 1日 消防団員を730名に増員し、本部付け女性消防団員を10名任用する。
- 平成30年 4月 1日 消防本部に予防課を新設

## 消防本部・署の表彰歴

- 昭和49年 6月 5日  
田原警察署長より、日頃の救急活動に対し感謝状を授与された。
- 昭和49年11月 7日  
愛知県消防協会長より、活動内容が優秀、他の模範であるとして、東三河消防連合演習を記念して楯を授与表彰された。
- 昭和53年11月19日  
愛知県知事より、自治体消防制度発足30周年にあたり、消防成績が優秀であるとして竿頭綬を授与表彰された。
- 平成 7年 5月27日  
消防庁長官より、1月17日に発生した阪神・淡路大震災の消防応援活動に対し感謝状を授与された。
- 平成18年10月28日  
愛知県消防協会長より、地区消防大会を記念して表彰状と竿頭綬を授与された。
- 平成23年10月26日  
全国消防長会会長より、3月11日に発生した東日本大震災の緊急消防援助隊活動に対し表彰状を授与された。
- 平成23年11月 9日  
総務大臣より、東日本大震災に緊急消防援助隊を派遣した消防応援活動に対し表彰状を授与された。
- 平成27年 1月21日  
長野県知事より、9月27日に発生した御嶽山における噴火災害での人命救助活動に対し、表彰状を授与された。
- 平成27年 2月 6日  
消防庁長官より、9月27日に発生した御嶽山における噴火災害の緊急消防援助隊活動に対し表彰状を授与された。
- 平成28年 8月 1日  
消防庁長官より、5月24日から29日まで実施した伊勢志摩サミットにおける消防特別警戒に対し賞状を授与された。

## 消防団の表彰歴

昭和31年 3月 1日

国家消防本部より、総合的消防力の強化拡充につき、消防功労者表彰旗を授与された。

昭和34年12月 9日

中部日本災害対策本部長（国務大臣）より、台風15号に際しての災害復旧に対する功績に対して感謝状を授与された。

昭和34年12月23日

愛知県知事より、伊勢湾台風の災害防止、復旧に対する功労により表彰状を授与された。

昭和35年 3月 8日

国家消防本部より、風水害の功労に対して表彰状を授与された。

昭和36年 3月15日

愛知県消防協会長より、無火災の功績により表彰状と金一封を授与された。

昭和38年 2月11日

日本消防協会長より、消防使命達成、成績抜群の功績によって表彰旗を授与された。

昭和41年 8月 6日

愛知県消防協会長より、第10回県下消防団消防操法大会で実施した模範部隊訓練によって優秀な成績を収め表彰された。

昭和41年 8月19日

第11回県下消防操法大会の自動車結合吸管の部において優勝し、表彰状を授与された。

昭和41年12月19日

愛知県知事より、集中豪雨の災害復旧に対する功労により表彰状を授与された。

昭和41年12月28日

消防庁長官より、集中豪雨における救助水防活動の功労により表彰状と記念品を授与された。

昭和42年 3月27日

愛知県消防協会長より、集中豪雨における被災者救助の功績により現場功労旗を授与された。

昭和42年 9月 1日

内閣総理大臣より、集中豪雨に際し被災者の救援及び災害復旧の功績に対して表彰状を授与された。

昭和44年 8月 2日

愛知県知事より、第14回県下消防操法大会の自動車ポンプ軽量吸管の部において優秀な成績を収め表彰状を授与された。

昭和46年10月13日

愛知県知事より、台風23号に伴う集中豪雨に際しての災害防止功労に対して感謝状を授与された。

昭和48年 6月 7日

全国防災協会長より、昭和47年の水害防止復旧活動に努めた功労により表彰状を授与された。

昭和48年11月15日

愛知県消防協会長より、優良消防団として特別功績旗を授与、表彰された。

昭和49年11月 7日

愛知県消防協会長より、東三河消防連合演習において他の模範として竿頭綬、楯を授与、表彰された。

昭和53年11月 3日

愛知県知事より、優良消防団として表彰状を授与された。

昭和61年10月25日

愛知県消防協会長より、地区消防大会40周年を記念して表彰状を授与された。

昭和61年11月16日

愛知県消防協会長より、優良消防団として功績旗を授与、表彰された。

愛知県知事より、地区消防大会40周年を記念して竿頭綬を授与、表彰された。

平成 4年 8月 4日

第37回愛知県消防操法大会のポンプ車の部において優勝し、表彰状を授与された。

平成 5年11月 9日

愛知県消防協会長より、自治体消防制度45周年を記念して竿頭綬を授与、表彰された。

平成 6年 8月28日

愛知県消防協会長より、地区消防大会を記念して表彰状を授与された。

平成10年11月20日

愛知県知事より、地区消防大会50周年を記念して竿頭綬を授与、表彰された。

平成11年11月 4日

愛知県知事より、優良消防団として功績旗を授与、表彰された。

平成14年 8月22日

愛知県消防協会長より、地区消防大会を記念して表彰状を授与された。

平成18年10月28日

愛知県消防協会長より、地区消防大会を記念して表彰状を授与された。

平成22年10月 2日

愛知県消防協会長より、地区消防大会を記念して表彰状と竿頭綬を授与された。

平成23年11月 1日

愛知県消防協会長より、防火の普及啓発、安心・安全な地域づくりに努めたとして表彰状と特別竿頭綬を授与された。

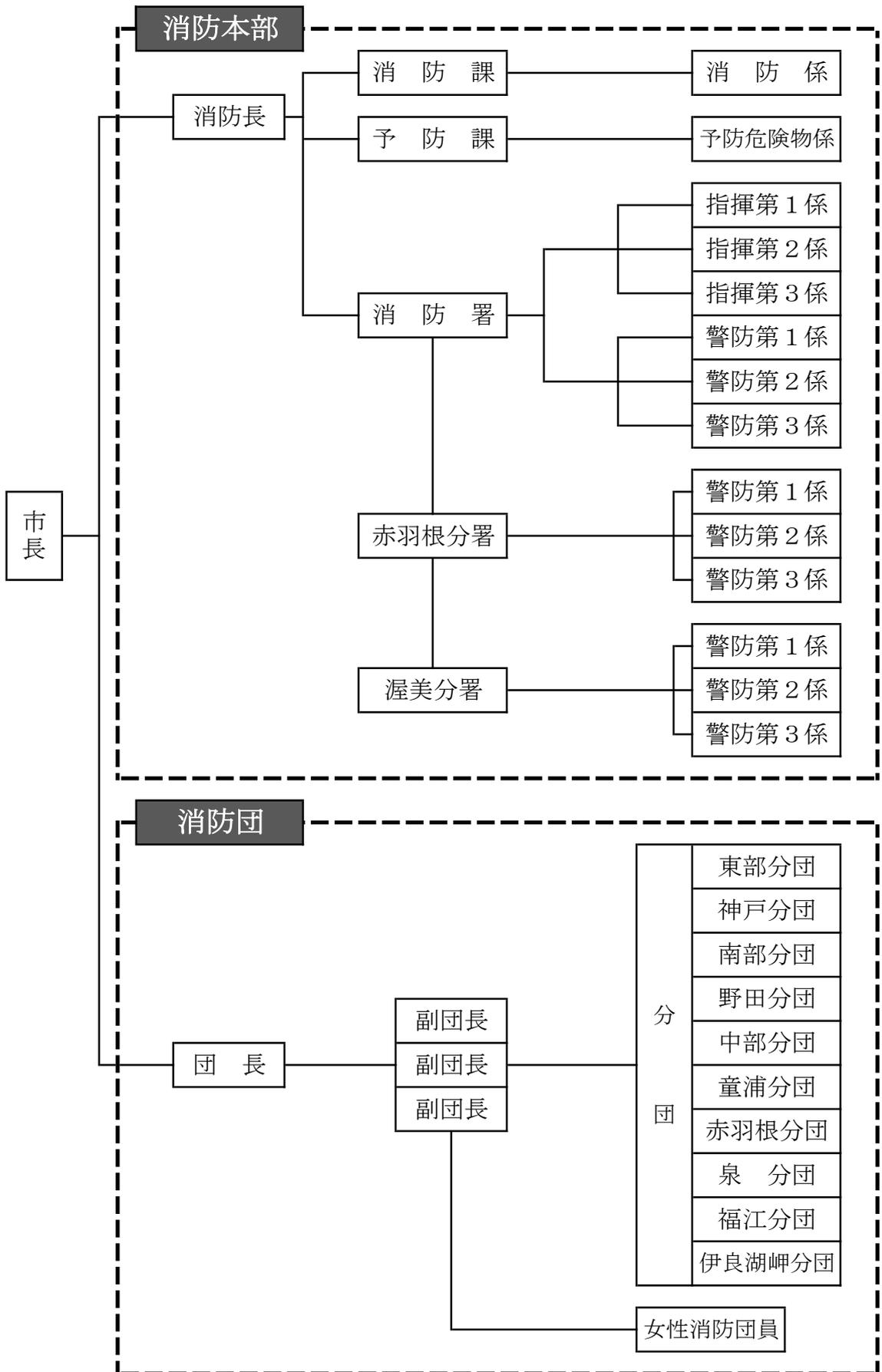
平成26年 2月17日

総務大臣より、消防団員の確保を通じ地域防災体制の充実・地域の安心安全の確保に寄与したことに対して感謝状を授与された。

平成29年 8月 5日

第62回愛知県消防操法大会の小型ポンプ操法の部において優勝し、表彰状を授与された。

# 消 防 の 組 織



## 田原市消防本部の位置

所在地 〒441-3492  
愛知県田原市田原町南番場30番地1  
田原市役所南庁舎3階  
電話 (0531) 23-4073  
FAX (0531) 23-0180

## 田原市消防署の位置

所在地 愛知県田原市田原町丸田14番地  
敷地面積 6,694.92㎡  
建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造2階建  
延面積 1,982.19㎡  
1階 951.86㎡  
2階 1,030.33㎡  
竣工 昭和62年8月31日  
電話 (0531) 23-0119(代)  
FAX (0531) 23-2440

## 赤羽根分署の位置

所在地 愛知県田原市赤羽根町大石畑6番地  
敷地面積 2,453.72㎡  
建物構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建  
延面積 689.51㎡  
1階 450.71㎡  
2階 238.80㎡  
竣工 平成11年3月24日  
電話 (0531) 45-4119  
FAX (0531) 45-4120

## 渥美分署の位置

所在地 愛知県田原市福江町中羽根104番地  
敷地面積 2,424.97㎡  
建物構造 鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨造  
延面積 1,415.12㎡  
1階 856.67㎡  
2階 558.45㎡  
竣工 昭和47年3月31日  
電話 (0531) 33-0119  
FAX (0531) 32-2479

## 消防本部・消防署事務分掌

### 消防課

#### 消防係

- (1) 人事及び組織に関すること。
- (2) 公印の保管に関すること。
- (3) 文書の収受発送に関すること。
- (4) 例規に関すること。
- (5) 消防職員の福利厚生に関すること。
- (6) 予算その他経理に関すること。
- (7) 消防統計及び消防情報に関すること。
- (8) 消防計画に関すること。
- (9) 災害の警戒及び防ぎよに関すること。
- (10) 消防団に関すること。
- (11) 消防教養訓練に関すること。
- (12) 救急、救助業務に関すること。
- (13) 消防施設の整備計画に関すること。
- (14) 消防施設の整備保全及び運用に関すること。
- (15) 消防職員委員会に関すること。
- (16) その他消防の庶務に関すること。

### 予防課

#### 予防危険物係

- (1) 公印の保管に関すること。
- (2) 防火思想の普及及び広報に関すること。
- (3) 防火対象物の検査、指導に関すること。
- (4) 消防用設備等又は特殊消防用設備等の設置、指導及び検査に関すること。
- (5) 建築同意事務に関すること。
- (6) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (7) 火災警報及び気象に関すること。
- (8) 田原市火災予防条例(昭和37年田原町条例第3号)に基づく届出(第45条の規定に基づく届出を除く。)及び指導に関すること。
- (9) 幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び女性防火クラブに関すること。
- (10) 危険物の規制に関すること。
- (11) 危険物製造所等の許認可及び検査に関すること。
- (12) 危険物災害の調査研究に関すること。
- (13) 液化石油ガス、圧縮アセチレンガスの届出及び指導に関すること。
- (14) 少量危険物、指定可燃物の届出及び指導に関すること。
- (15) 石油コンビナート等の災害予防に関すること。
- (16) 煙火消費の許可等に関すること。
- (17) その他予防及び危険物に関すること。

## **消防署**

### **消防署の指揮第1係、指揮第2係及び指揮第3係**

- (1) 災害現場の指揮及び統制に関すること。
- (2) 部隊運用に関すること。
- (3) 災害現場の情報提供に関すること。
- (4) 災害情報の収集に関すること。
- (5) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (6) 防火対象物の立入検査に関すること。
- (7) 通信施設の整備保全及び運用に関すること。
- (8) 救急医療情報及び緊急通報システムに関すること。
- (9) 気象に関すること。
- (10) その他指揮業務に関すること。

### **消防署及び分署の警防第1係、警防第2係及び警防第3係**

- (1) 火災その他災害の警戒及び防ぎよに関すること。
- (2) 消防対象物、消防水利の把握及び調査に関すること。
- (3) 署員の教育訓練及び服務に関すること。
- (4) 消防機械器具又は資機材の整備保全及び運用に関すること。
- (5) 警防計画に関すること。
- (6) 火災その他災害の記録に関すること。
- (7) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (8) 田原市火災予防条例（昭和37年田原町条例第3号）第45条の規定に基づく届出の受理に関すること。
- (9) 防火対象物の立入検査に関すること。
- (10) 救急救助業務に関すること。
- (11) 救急法の指導に関すること。
- (12) 消防本部との連絡調整に関すること。
- (13) その他の警防業務に関すること。

# 現 有 消 防 力

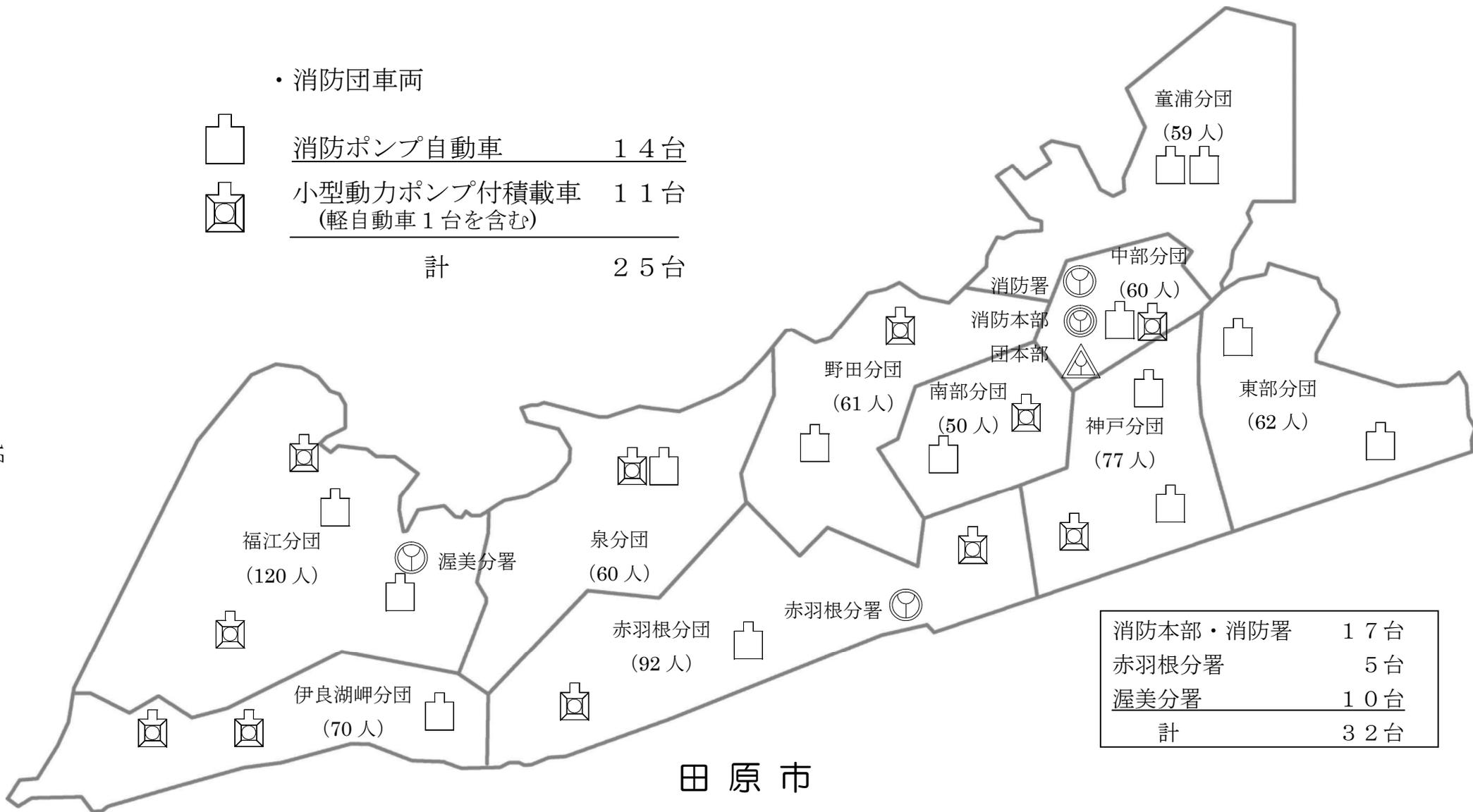
(平成30年4月1日現在)

区 分		現 有 数
署 所 の 数		3
車 両	消 防 ポ ン プ 自 動 車	7
	は し ご 自 動 車	1
	化 学 消 防 車	2
	救 助 工 作 車	1
	救 急 自 動 車	5
	特 殊 車 両	16
	合 計	32
人 員	警 防、救 助、救 急 要 員	81
	指 揮 要 員	12
	通 信 要 員	3
	予 防 要 員	6
	庶 務 の 処 理 等 の 要 員	11
合 計		113

# 管内消防団分団区域及び車両配置図

・消防団車両

	消防ポンプ自動車	14台
	小型動力ポンプ付積載車 (軽自動車1台を含む)	11台
計		25台



消防本部・消防署	17台
赤羽根分署	5台
渥美分署	10台
計	32台

# 消防車両現況（消防本部・消防署）

## 消防本部 ・ 消防署

（平成30年4月1日現在）

種別	車両社名	登録年月	登録番号	経過年数	ポンプ性能	ポンプ社名	摘要
指揮車	トヨタ	21年 3月	豊橋800さ 8160	9			
ポンプ車1	日野	21年 2月	豊橋800さ 8140	9	A-2	日本ドライ	
ポンプ車2	トヨタ	9年11月	豊橋88な 5348	20	A-2	日本機械	
タンク車	日野	26年12月	豊橋800は 576	3	A-2	モリタ	水2,000ℓ <sup>※</sup> CAFS
はしご車	日野	15年11月	豊橋800は 184	14			35m
大型水槽車	日野	26年2月	豊橋800は 552	4	B-2	トーハツ	水10,000ℓ <sup>※</sup>
化学車	日野	17年12月	豊橋830の 119	12	A-2	日本ドライ	Ⅱ型
救助工作車	日野	17年 3月	豊橋800は 232	13			Ⅱ型
水難救助車	トヨタ	13年 7月	豊橋800さ 3235	16			
資材搬送車	トヨタ	9年11月	豊橋88な 5344	20			
災害支援車	トヨタ	25年 3月	豊橋800さ 9601	5			総務省消防庁より 無償貸与
救急1号車	トヨタ	21年 1月	豊橋800さ 8108	9			高規格救急車
救急2号車	トヨタ	28年11月	豊橋800す 879	1			高規格救急車
広報1号車	トヨタ	20年 2月	豊橋800さ 7641	10			
防災活動車	三菱	26年12月	豊橋800す 194	3			日本消防協会より 交付
広報3号車	トヨタ	14年 2月	豊橋800さ 3726	16			
査察車	トヨタ	12年 6月	豊橋800さ 2247	17			

## 赤羽根分署

種別	車両社名	登録年月	登録番号	経過年数	ポンプ性能	ポンプ社名	摘要
ポンプ車	日野	24年11月	豊橋800さ 9500	5	A-2	小川ポンプ	
タンク車	日野	11年 2月	豊橋800は 35	19	A-1	日本機械	水1,500ℓ <sup>※</sup>
救急車	トヨタ	22年12月	豊橋800さ 8821	7			高規格救急車
指令車	トヨタ	11年 3月	豊橋800た 233	19			
資材搬送車	ダイハツ	14年 6月	豊橋80あ 307	15			

## 渥美分署

種別	車両社名	登録年月	登録番号	経過年数	ポンプ性能	ポンプ社名	摘要
ポンプ車	日野	28年 1月	豊橋800す 537	2	A-2	モリタ	水600ℓ <sup>※</sup> CAFS
タンク車	日野	27年12月	豊橋800は 604	2	A-2	モリタ	水1,500ℓ <sup>※</sup> CAFS
大型高所放水車	日野	21年11月	豊橋800は 440	8	A-1	モリタ	25m
泡原液搬送車	日野	12年 3月	豊橋800は 65	18	B-3	シバウラ	6,000ℓ <sup>※</sup>
大型化学車	日野	28年 3月	豊橋800は 610	2	A-1	GMいちほら	2,000ℓ <sup>※</sup>
資材搬送車	三菱	14年 9月	豊橋800さ 4162	15			クレーン付
救急1号車	トヨタ	20年 2月	豊橋800さ 7654	10			高規格救急車
救急2号車	トヨタ	23年 2月	豊橋800さ 8898	7			高規格救急車
指令車	日産	9年 2月	豊橋88な 4546	21			
広報1号車	トヨタ	16年 2月	豊橋800さ 5169	14			

# 消防車両現況（消防団）

（平成30年4月1日現在）

所 属		種 別	車両 社名	登録年月	登録番号	経過 年数	ポンプ 性 能	ポンプ 社 名
東部分団	1号車	普通ポンプ車	トヨタ	14年 2月	豊橋830と 119	16	A-2	日本ドライ
	2号車	普通ポンプ車	日野	22年 1月	豊橋800さ 8471	8	A-2	モリタ
神戸分団	1号車	普通ポンプ車	トヨタ	29年 1月	豊橋800す 947	1	A-2	モリタ
	2号車	普通ポンプ車	トヨタ	12年12月	豊橋830ち 119	17	A-2	日本ドライ
	3号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	26年 2月	豊橋800さ 9896	4	B-2	トーハツ
南部分団	1号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	23年 2月	豊橋800さ 8902	7	B-2	トーハツ
	2号車	普通ポンプ車	トヨタ	10年12月	豊橋800さ 624	19	A-2	日本機械
野田分団	1号車	普通ポンプ車	トヨタ	15年 2月	豊橋830に 119	15	A-2	日本ドライ
	2号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	27年11月	豊橋800す 484	2	B-2	トーハツ
中部分団	1号車	普通ポンプ車	トヨタ	25年12月	豊橋800さ 9853	4	A-2	モリタ
	2号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	23年 2月	豊橋800さ 8901	7	B-2	トーハツ
童浦分団	1号車	普通ポンプ車	トヨタ	11年 7月	豊橋800さ 1184	18	A-2	日本機械
	2号車	普通ポンプ車	トヨタ	10年12月	豊橋800さ 625	19	A-2	日本機械
赤羽根分団	1号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	30年1月	豊橋800す 1382	0	B-2	トーハツ
	2号車	普通ポンプ車	トヨタ	16年 2月	豊橋800さ 5183	14	A-2	モリタ
	3号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	13年10月	豊橋800さ 3463	16	B-2	トーハツ
泉分団	1号車	普通ポンプ車	トヨタ	25年12月	豊橋800さ 9852	4	A-2	モリタ
	2号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	14年 9月	豊橋800さ 4151	15	B-2	シバウラ
福江分団	1号車	普通ポンプ車	トヨタ	24年 3月	豊橋800さ 9252	6	A-2	モリタ
	2号車	普通ポンプ車	トヨタ	26年11月	豊橋800す 164	3	A-2	モリタ
	3号車	小型動力ポンプ 付軽自動車	ダイハツ	26年 3月	豊橋880あ 445	4	B-2	トーハツ
	4号車	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	25年 1月	豊橋800さ 9541	5	B-2	トーハツ
伊良湖岬分団	1号車	普通ポンプ車	日野	22年 1月	豊橋800さ 8472	8	A-2	モリタ
	2号車	多機能型 消防車	いすゞ	25年 2月	豊橋800さ 9590	5	B-2	トーハツ
	3号車	多機能型 消防車	トヨタ	27年 2月	豊橋800す 256	3	B-2	トーハツ

# 消 防 水 利

(平成30年4月1日現在)

種別 区域別	防火水槽 (40 m <sup>3</sup> 以上)	消火栓 (150φ以上)	プール	計
東 部	76	52	2	130
神 戸	93	49	3	145
南 部	53	33	2	88
野 田	53	47	2	102
中 部	56	74	4	134
童 浦	54	106	1	161
赤羽根	83	41	4	128
泉	56	43	2	101
福 江	127	55	6	188
伊良湖岬	81	32	3	116
合 計	732	532	29	1,293

\* 私設の防火水槽及び私設のプールは除く

# 消 防 職 員 配 置 状 況

(平成30年4月1日現在)

定 数	1 2 6 人
実 員	1 1 3 人

階級別 所属別		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計
		消防本部	消 防 長	1					
次長兼消防課長			1						1
消 防 課					2	1		1	4
消 防 係				1	1	2		1	5
予 防 課 長			1						1
予 防 危 険 物 係				1	1	2		1	5
小 計	1		2	2	4	5		3	17
消 防 署	消 防 署 長		1						1
	指 揮 隊 長		3						3
	指 揮 第 1 係			1	1			1	3
	指 揮 第 2 係			1	1			1	3
	指 揮 第 3 係				2			1	3
	警 防 第 1 係			1	2	4		4	11
	警 防 第 2 係			1	3	2		5	11
	警 防 第 3 係				4	3		4	11
	小 計		4	4	13	9		16	46
赤羽根分署	分 署 長		1						1
	警 防 第 1 係			1	1	2		2	6
	警 防 第 2 係			1	1	2		2	6
	警 防 第 3 係			1	1	2		2	6
	小 計		1	3	3	6		6	19
渥美分署	分 署 長		1						1
	警 防 第 1 係			1	3	2		4	10
	警 防 第 2 係			1	3	2		4	10
	警 防 第 3 係			1	2	3		4	10
	小 計		1	3	8	7		12	31
合 計		1	8	12	28	27		37	113

# 消 防 職 員 特 技 資 格

(平成30年4月1日現在)

種 別 \ 階級別	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
大型自動車第1種免許	1	8	11	27	27		19	93
大型特殊自動車免許			1	2	4			7
中型自動車免許			1	1	1		7	10
準中型自動車免許							2	2
普通自動車第1種免許	1	8	12	28	27		37	113
自動二輪車免許	1	5	5	11	14		8	44
小型船舶操縦士免許		7	6	22	19		4	58
救急救命士免許	1	3	3	12	11		4	34
救急科講習修了証					1		22	23
救急標準課程修了証			1	5	9		1	16
救急Ⅱ課程修了証		5	8	11	8			32
特殊無線技士免許	1	7	12	28	28		27	103
小型移動式クレーン修了証	1	8	11	27	24		12	83
玉掛け技能修了証	1	8	12	26	28		27	102
ガス溶接技士講習修了証	1	7	6	9	2			25
潜水士免許	1	5	7	31	26		15	85
危険物取扱者免状	1	7	6	6	10		4	34
足場の組立等作業主任者修了証			1	2	2			5
フォークリフト運転技能講習修了証				2			1	3
高所作業運転技能講習修了証			1	1	1			3
消防設備士免状			1		1			2
酸欠・硫化水素危険作業主任者修了証				5	2		1	8

# 消 防 職 員 年 齡

(平成30年4月1日現在)

階級別 種 別	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
22歳未満							11	11
22歳							4	4
23歳							2	2
24歳							6	6
25歳							3	3
26歳							1	1
27歳							3	3
28歳							2	2
29歳							2	2
30歳					1		2	3
31歳					4			4
32歳					2		1	3
33歳					1			1
34歳								
35歳					1			1
36歳					4			4
37歳					2			2
38歳					4			4
39歳					2			2
40歳				3	1			4
41歳				3				3
42歳				2	1			3
43歳				2	1			3
44歳				3				3
45歳			1	5				6
46歳			1	1	2			4
47歳				2				2
48歳			1	1	1			3
49歳			1	1				2
50歳		1	1					2
51歳								
52歳			1	1				2
53歳		1		2				3
54歳			1					1
55歳		2	1					3
56歳			2					2
57歳		1						1
58歳		2	1					3
59歳	1	1	1	2				5
60歳								
合 計	1	8	12	28	27	0	37	113

\*消防職員平均年齢 37.7歳

# 消 防 職 員 勤 続 年 数

(平成30年4月1日現在)

階級別 種 別	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
1年未満							7	7
1年							4	4
2年							4	4
3年							4	4
4年							4	4
5年							8	8
6年							2	2
7年					1		3	4
8年					3			3
9年					3		1	4
10年					1			1
11年								
12年					1			1
13年					1			1
14年					2			2
15年								
16年					2			2
17年					2			2
18年				4	2			6
19年				2	3			5
20年			1	2	2			5
21年					1			1
22年								
23年			1	1				2
24年				5	1			6
25年				4	1			5
26年				1				1
27年				2				2
28年			1	1	1			3
29年				1				1
30年		1	1					2
31年		1						1
32年			1					1
33年		1		1				2
34年			2					2
35年		1		2				3
36年			1					1
37年			1					1
38年			1					1
39年		1						1
40年		2	1					3
41年	1	1	1	2				5
合 計	1	8	12	28	27		37	113

火

災



# 火 災 概 要

(平成29年)

	合 計
火 災 件 数	35 件
建 物 火 災 件 数	10 件
林 野 火 災 件 数	0 件
車 両 火 災 件 数	5 件
船 舶 火 災	0 件
そ の 他 火 災 件 数	20 件
建 物 焼 損 面 積	489 m <sup>2</sup>
林 野 焼 損 面 積	0 a
焼 損 棟 数	7 棟
損 害 額	12,420千円
り 災 世 帯 数	2 世帯
り 災 人 数	4 人
死 者 数	2 人
負 傷 者 数	1 人

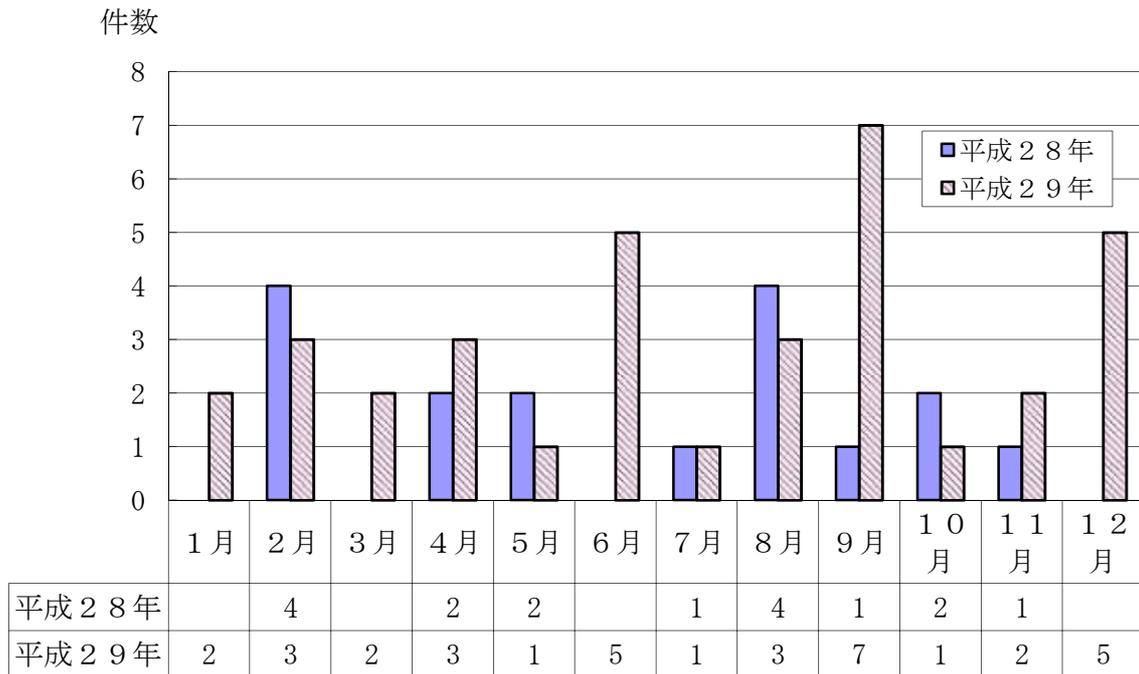
## 分 団 区 域 別 火 災 件 数

(平成29年)

分 団 区域名	件数	内 訳		損害額 (千円)	分 団 区域名	件数	内 訳		損害額 (千円)	
		種別	件数				種別	件数		
東 部	1	その他	1		童 浦	8	建物	3	5,063	
							車両	2		
							その他	3		
神 戸	3		建物	1	294	赤羽根	4	建 物	1	54
			車両	1				その他	3	
			その他	1						
南 部	2		建物	1	5	泉	2	その他	2	55
			その他	1						
野 田	2		車両	1	378	福 江	8	建物	2	4,382
			その他	1				車両	1	
								その他	5	
中 部	1	そ の 他	1		伊 良 湖 岬	4	建 物	2	2,189	
							その他	2		

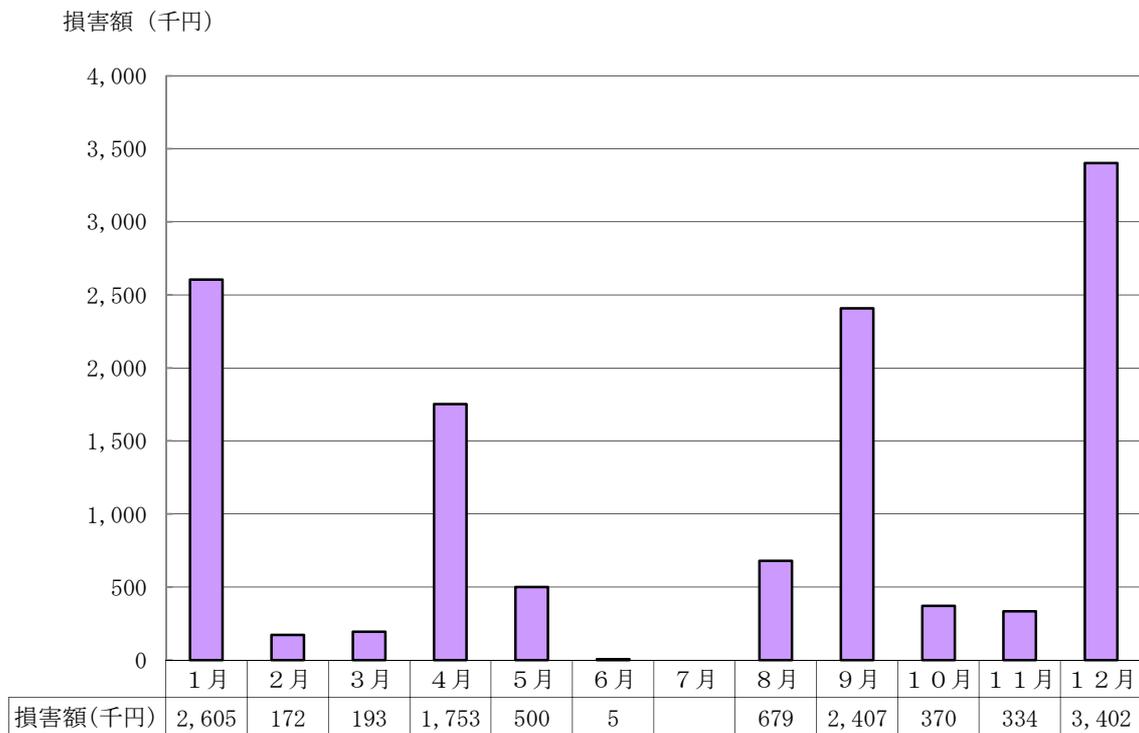
## 月別出火件数

(平成29年)



## 月別火災損害額

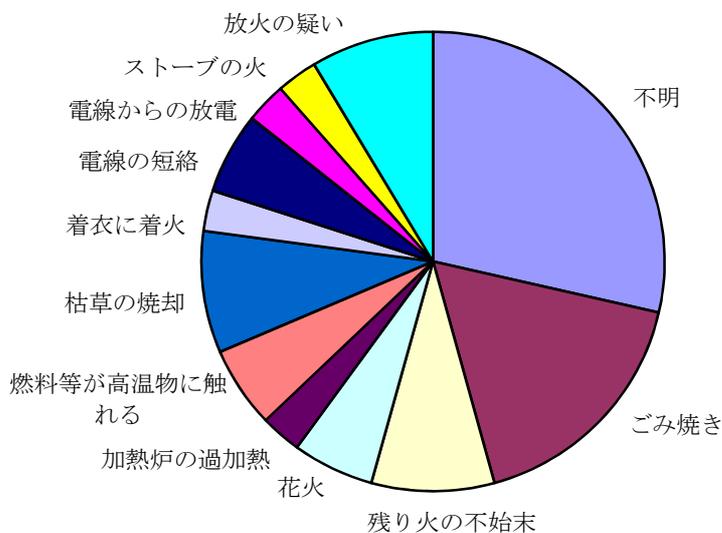
(平成29年)



# 原因別火災発生状況

(平成29年)

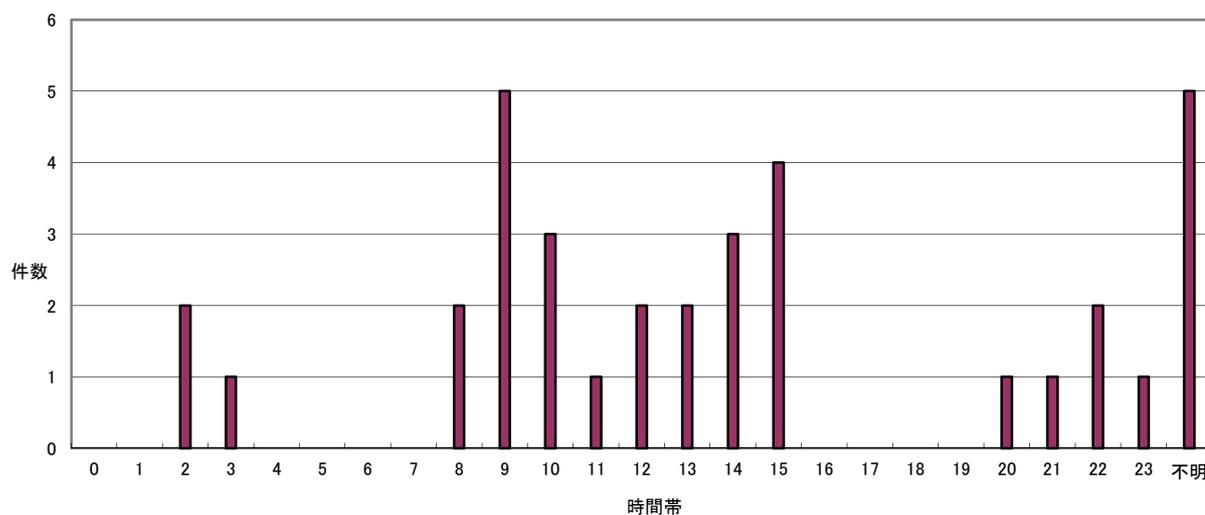
火災35件



ごみ焼き	6	枯草の焼却	3	残り火の不始末	3	放火の疑い	3
花火	2	燃料等が高温物に触れる	2	電線の短絡	2	電線からの放電	1
着衣に着火	1	ストーブの火	1	加熱炉の過加熱	1	不明	10

# 時間別火災発生状況

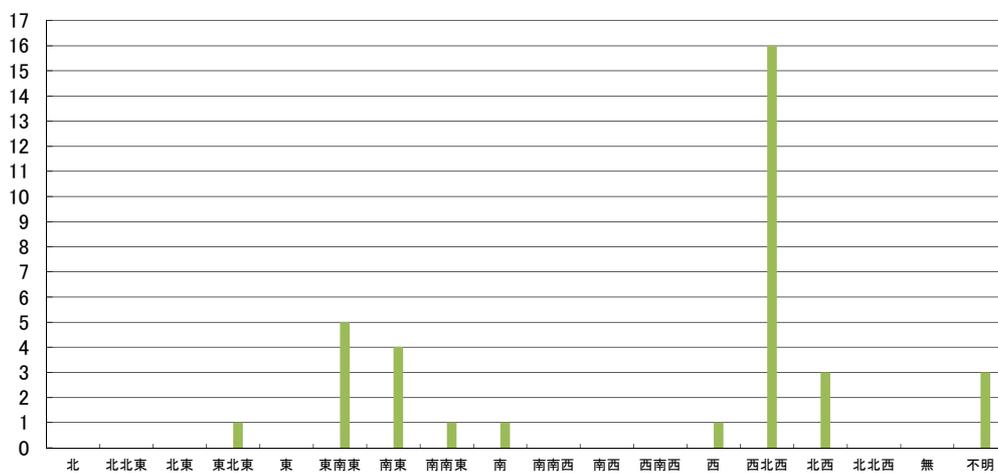
(平成29年)



時間帯	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明
件数			2	1					2	5	3	1	2	2	3	4					1	1	2	1	5

## 風向別火災発生状況

(平成29年)



風向	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	無	不明
件数				1		5	4	1	1				1	16	3			3

## 過去5年間の火災発生状況

年別	火災件数						建物焼損面積 (㎡)	林野焼損面積 (a)	損害額 (千円)	り災世帯	り災人員	死者 (人)	負傷者 (人)
	計	建物	林野	車両	船舶	その他							
25	35	14	2		1	18	264	17	13,974	6	16		1
26	36	15		1	1	19	388		82,352	9	23	2	1
27	21	6		3	1	11	263		61,100	6	7	1	2
28	17	8		1		8	135		24,699	3	8		2
29	35	10		5		20	489		12,420	2	4	2	1

# 火災発生状況

(平成29年)

番号	覚知日時		出火場所	種別	出火原因	主なり災物件	焼損程度
1	1/20	13:49	野田町	建物	ごみ焼き	倉庫	部分焼
2	1/23	21:21	緑が浜	建物	加熱炉の過加熱	ライン設備	ぼや
3	2/10	8:50	若見町	建物	ストーブの火	温室	部分焼
4	2/11	10:40	白浜	建物	燃料等が高温物に触れる	ダウンコイラー	ぼや
5	2/17	8:00	小中山町	その他	電線の短絡	ビニールハウス	—
6	3/18	16:00	東神戸町	建物	不明	倉庫	全焼
7	3/23	22:11	片西	その他	不明	枯草	—
8	4/5	10:57	神戸町	車両	燃料等が高温物に触れる	自動車	—
9	4/11	10:04	伊良湖町	建物	着衣に着火	着衣	ぼや
10	4/24	15:09	吉胡町	建物	残り火の不始末	倉庫	半焼
11	5/3	12:17	保美町	車両	電線の短絡	特殊車両	—
12	6/10	14:30	和地町	その他	不明	竹藪	—
13	6/10	23:41	加治町	その他	不明	落ち葉	—
14	6/12	9:58	神戸町	その他	ごみ焼き	枯草	—
15	6/13	9:22	若見町	その他	ごみ焼き	枯草	—
16	6/17	14:50	伊川津町	その他	ごみ焼き	枯草	—
17	7/26	16:27	保美町	その他	残り火の不始末	枯草	—
18	8/4	4:09	浦町	車両	不明	自動車	—
19	8/11	17:56	仁崎町	車両	不明	自動車	—
20	8/27	14:10	中山町	建物	残り火の不始末	物置	全焼
21	9/1	15:44	福江町	その他	枯草の焼却	枯草	—
22	9/1	22:40	白磯	その他	花火	立木	—
23	9/2	15:02	伊川津町	その他	ごみ焼き	自動販売機	—
24	9/5	10:19	高松町	その他	枯草の焼却	雑草	—
25	9/18	21:07	田原町	その他	花火	枯草	—
26	9/23	3:17	和地町	建物	放火の疑い	住宅	全焼
27	9/26	11:58	六連町	その他	枯草の焼却	枯草	—
28	10/17	10:17	古田町	その他	不明	ビニールハウス	—
29	11/13	2:27	仁崎町	その他	不明	自動販売機	—
30	11/16	17:50	亀山町	その他	放火の疑い	自動販売機	—
31	12/1	9:40	和地町	その他	不明	枯草	—
32	12/7	9:02	白谷町	車両	不明	自動車	—
33	12/14	8:33	白谷町	その他	電線からの放電	配電線	—
34	12/25	10:17	保美町	建物	放火の疑い	住宅	全焼
35	12/28	13:13	赤羽根町	その他	ごみ焼き	竹藪	—



救急・救助



## 過去 5 年間の救急件数

事故種別 年別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
25年	1	1	12	207	26	6	311	8	19	1,499	102	2,192
26年	6		12	190	27	9	342	5	23	1,490	137	2,241
27年	1		22	201	25	9	317	5	22	1,639	135	2,376
28年			13	170	25	20	393	3	23	1,484	114	2,245
29年	8		14	169	22	23	344	4	11	1,541	104	2,240

## 曜日別救急出動件数

(平成29年)

事故種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
月	3		1	24	3	2	37			265	11	346
火	1			16	6	3	52		2	211	22	313
水			1	21	2	2	45	2	1	219	12	305
木			5	22	4	2	48	1	3	200	13	298
金	1		1	24	2	3	44		1	211	25	312
土	2		2	24	5	3	57			204	18	315
日	1		4	38		8	61	1	4	231	3	351
合 計	8		14	169	22	23	344	4	11	1,541	104	2,240

## 分団区域別救急出場件数

(平成29年)

区域別	月分												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
東 部	16	15	17	12	10	15	16	18	14	13	14	17	177
神 戸	30	18	22	15	25	14	23	16	19	17	26	23	248
南 部	14	11	5	10	18	12	14	11	4	9	7	7	122
野 田	12	8	8	8	2	9	9	9	5	7	8	4	89
中 部	29	31	34	27	27	21	31	30	35	31	28	22	346
童 浦	13	19	12	14	12	8	20	15	14	10	10	20	167
赤羽根	19	21	11	10	26	15	27	30	23	19	23	16	240
泉	52	45	55	46	47	27	45	59	34	45	47	54	556
福 江	11	8	12	12	10	9	11	12	10	11	9	14	129
伊良湖岬	14	16	7	11	22	14	13	19	15	9	11	13	164
管轄外						2							2
合 計	210	192	183	165	199	146	209	219	173	171	183	190	2,240

## 事故別搬送人員の傷病程度

(平成29年)

程度別	事故種別											合計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
死 亡			1				1		5	60		67
重 症			2	2			3			25	8	40
中等症				37	10	11	140	1	3	666	68	936
軽 症	1		2	148	12	18	184	3	1	728	18	1,115
その他												
合 計	1		5	187	22	29	328	4	9	1,479	94	2,158

# 月 別 救 急 件 数

(平成29年)

事故種別 月別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
		1月	出場件数			1	9	3	1	26		3	153
	搬送人員				10	3	1	25		3	147	12	201
2月	出場件数	2			8	3		24		1	145	9	192
	搬送人員				9	3		25		1	139	8	185
3月	出場件数	1			14		1	30		1	127	9	183
	搬送人員				16		1	29		1	120	8	175
4月	出場件数	2			8	3	1	24	1	1	119	6	165
	搬送人員	1			8	3	1	24	1	1	116	6	161
5月	出場件数			3	18	2	1	33			136	6	199
	搬送人員			2	20	2	1	31			130	5	191
6月	出場件数	1			18	1	2	20	2		98	4	146
	搬送人員				26	1	2	20	2		94	3	148
7月	出場件数			1	12		5	26			154	11	209
	搬送人員				14		12	24			149	11	210
8月	出場件数			5	23	1	4	43			136	7	219
	搬送人員			1	27	1	4	38			130	7	208
9月	出場件数	1		2	26	1	5	22		1	106	9	173
	搬送人員			1	25	1	4	21		1	98	7	158
10月	出場件数				11	2	1	37	1	4	107	8	171
	搬送人員				9	2	1	33	1	2	104	8	160
11月	出場件数			1	10	3	1	33			123	12	183
	搬送人員				12	3	1	33			123	11	183
12月	出場件数	1		1	12	3	1	26			137	9	190
	搬送人員			1	11	3	1	25			129	8	178
合計	出場件数	8		14	169	22	23	344	4	11	1,541	104	2,240
	搬送人員	1		5	187	22	29	328	4	9	1,479	94	2,158

## 年 齢 区 分 別 搬 送 人 員

(平成29年)

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児										2		2
乳幼児				4			16			81	1	102
少年				19		24	12	1		44	1	101
成人	1		3	114	19	5	78	3	8	367	30	628
高齢者			2	50	3		222		1	985	62	1,325
合計	1		5	187	22	29	328	4	9	1,479	94	2,158

## 覚 知 時 間 別 救 急 出 場 件 数

(平成29年)

事故種別 時間	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
0～2時				1			9		1	65	1	77
2～4時	1			3			8			58	1	71
4～6時			1	5			10			74		90
6～8時			3	20	1		25		1	145	1	196
8～10時	2		2	21	5	3	48		4	194	12	291
10～12時	3		4	16	4	7	44			183	27	288
12～14時			2	24	4	4	39			167	16	256
14～16時	1		2	21	3	4	44	1	1	119	14	210
16～18時				28	3	3	46		2	148	16	246
18～20時				17	2	2	29	1		177	5	233
20～22時	1			6			28		2	112	8	157
22～24時				7			14	2		99	3	125
合計	8		14	169	22	23	344	4	11	1,541	104	2,240

## 現場到着所要時間別出場件数

時間 \ 年別	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年
3分未満	159	174	169	175	175
3～5分	206	220	227	186	105
5～10分	1,295	1,334	1,377	1,275	1,291
10～20分	514	501	588	594	651
20分以上	18	12	15	15	18
合 計	2,192	2,241	2,376	2,245	2,240
平均時間 (分)	7.8	7.6	7.8	7.9	7.9

## 収容所要時間別搬送人員

時間 \ 年別	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年
10分未満	1				
10～20分	122	133	99	77	79
20～30分	631	697	676	567	585
30～60分	1,216	1,211	1,334	1,341	1,327
60分以上	143	113	164	178	167
合 計	2,113	2,154	2,273	2,163	2,158
平均時間 (分)	36.5	35.8	37.0	38.5	38.1

## 過去 5 年間の救助件数

事故種別 年 別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	合計
	建物	建物以外									
25年			18	8		1	2			4	33
26年	2		15	6		4	1			10	38
27年	1		21	18		2	3			4	49
28年			18	10		2	4			7	41
29年	2		13	12			2			13	42

## 事故別救助件数

(平成29年)

事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	合計	
	建物	建物以外										
件数	2		13	12			2			13	42	
活動件数	2		4	4			1			7	18	
救助人員	2		4	4			1			7	18	
活動人員	41		57	46			11			65	220	
出動車両	救助工作車		11	7						9	27	
	ポンプ車	10	14	6			2			7	39	
	化学車		1								1	
	はしご車											
	救急車	2		18	12			2			12	46
	その他	3		19	31			2			13	68

## 分 団 区 域 別 救 助 件 数

(平成29年)

地区別 事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	合計
	建物	建物以外									
東 部			2							1	3
神 戸			1							2	3
南 部			2							1	3
野 田			2	1						1	4
中 部										2	2
童 浦				1						1	2
赤羽根			2	9						1	12
泉			1				1			1	3
福 江	1						1			2	4
伊良湖岬	1		3	1						1	6
管轄外											
合 計	2		13	12			2			13	42

## 時間帯別救助件数

(平成29年)

事故種別 発生時間	火 災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	合計
	建物	建物以外									
0～1時											
1～2時											
2～3時											
3～4時	1										1
4～5時				1							1
5～6時										1	1
6～7時			1	2							3
7～8時										1	1
8～9時			2	1						1	4
9～10時				1						1	2
10～11時	1		1	1						1	4
11～12時			1	1			1			1	4
12～13時			1	1						1	3
13～14時				3			1			2	6
14～15時										1	1
15～16時			2							1	3
16～17時				1						1	2
17～18時			1							1	2
18～19時			2								2
19～20時			1								1
20～21時											
21～22時			1								1
22～23時											
23～24時											
合計	2		13	12			2			13	42

予防・危険物



## 防火管理者を必要とする防火対象物数

(平成30年4月1日現在)

防火対象物の区分		甲種	乙種	対象物数計	
(1)	イ	劇場、映画館等			
	ロ	公会堂、集会場	54	46	100
(2)	イ	キャバレー等		1	1
	ロ	遊技場等	3		3
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
	ニ	カラオケボックス等	1		1
(3)	イ	料理店等			
	ロ	飲食店	33	41	74
(4)		百貨店、マーケット、店舗等	51	31	82
(5)	イ	旅館、ホテル等	34	2	36
	ロ	寄宿舎、共同住宅等	82	1	83
(6)	イ	病院・診療所・助産所	6		6
	ロ	特別養護老人ホーム等	12	1	13
	ハ	老人デイサービスセンター・保育園等	31	3	34
	ニ	幼稚園・特別支援学校			
(7)		小学校、中学校、高等学校等	31	6	37
(8)		図書館、博物館、美術館等	4	1	5
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場等			
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場			
(10)		停車場、発着場等			
(11)		神社、寺院、教会等	22	4	26
(12)	イ	工場、作業場	15	3	18
	ロ	映画、テレビスタジオ			
(13)	イ	車庫、駐車場	1		1
	ロ	航空機等の格納庫			
(14)		倉庫	4		4
(15)		その他の事業所	38	3	41
(16)	イ	特定複合用途建物	62	6	68
	ロ	その他の複合用途建物	5		5
(16の2)		地下街			
(17)		重要文化財等			
合 計			489	149	638

## 分団区域別防火対象物数(150㎡以上)

(平成30年4月1日現在)

防火対象物の区分		区域別										合計
		東 部	神 戸	南 部	野 田	中 部	童 浦	赤 羽 根	泉	福 江	伊 良 湖 岬	
(1)	イ	劇場、映画館等										
	ロ	公会堂、集会場										9 11 6 10 15 11 8 8 19 8 105
(2)	イ	キャバレー等										1
	ロ	遊技場等										1 2 4
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等										
	ニ	カラオケボックス等										1
(3)	イ	料理店等										
	ロ	飲食店										5 10 6 5 17 6 9 4 19 6 87
(4)		百貨店、マーケット、店舗等										7 24 8 3 20 7 10 4 28 3 114
(5)	イ	旅館、ホテル等										2 48
	ロ	寄宿舎、共同住宅等										8 70 44 6 137 92 11 3 45 6 422
(6)	イ	病院・診療所・助産所										2 6 6 6 2 4 26
	ロ	特別養護老人ホーム等										4 1 2 5 1 1 1 3 18
	ハ	老人デイサービスセンター・保育園等										6 5 6 1 6 3 7 1 10 5 50
	ニ	幼稚園・特別支援学校										
(7)		小学校、中学校、高等学校等										5 11 24 6 21 4 13 8 20 12 124
(8)		図書館、博物館、美術館等										1 3 1 2 7
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場等										1
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場										1
(10)		停車場、発着場等										1
(11)		神社、寺院、教会等										8 6 2 12 13 4 1 4 8 3 61
(12)	イ	工場、作業場										31 34 25 18 18 148 18 15 63 13 383
	ロ	映画、テレビスタジオ										
(13)	イ	車庫、駐車場										2 5 1 9 2 1 1 21
	ロ	航空機等の格納庫										
(14)		倉庫										25 24 20 9 31 69 16 11 61 21 287
(15)		その他の事業所										18 23 21 15 41 131 19 14 50 14 346
(16)	イ	特定複合用途建物										6 13 8 4 35 4 6 3 11 13 103
	ロ	その他の複合用途建物										9 9 5 3 17 5 1 1 4 54
(16の2)		地下街										
(17)		重要文化財等										
合 計		145	251	186	96	398	492	123	83	364	127	2,265

### 3階以上の防火対象物数

(平成30年4月1日現在)

区域別 階別	東 部	神 戸	南 部	野 田	中 部	童 浦	赤 羽 根	泉	福 江	伊 良 湖 岬	合 計
3階	5	19	11	4	67	24	11	6	32	9	188
4階		14	4		8	22	1		4	8	61
5階		1	1		3	10			1	2	18
6階		1	1		3	4			1	1	11
7階		2								1	3
8階			1		1						2
9階		1									1
11階										1	1
合 計	5	38	18	4	82	60	12	6	38	22	285

### 火災予防の普及指導状況

(平成29年度)

区 分	上段欄：実施回数 下段欄：（ ）参加人数
防 火 指 導	65回 (4,748人)
消 防 署 見 学	25回
広 報 ・ 回 覧	3回
市内放送 (同報装置)	4回
ポスター掲示・配布	5回

## 消防用設備等着工・設置届状況

(平成29年度)

区 分	設 置	着 工
自 動 火 災 報 知 設 備	41	38
誘 導 灯 設 備	26	21
非 常 警 報 設 備	6	5
非 常 放 送 設 備	2	1
避 難 器 具 設 備		2
屋 内 消 火 栓 設 備	3	3
屋 外 消 火 栓 設 備	2	2
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	1	1
ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備		
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備		
水 噴 霧 消 火 設 備		
泡 消 火 設 備		
粉 末 消 火 設 備	4	4
火 災 通 報 装 置	10	10
消 防 用 水	1	
消 火 器 具	28	
連 結 送 水 管		
連 結 散 水 設 備		
パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備		
総 合 操 作 盤		
住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備		
共 同 住 宅 用 非 常 警 報 設 備		
合 計	124	87

## 用途別建築同意件数

(平成29年度)

用途別	月別												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
住宅		2	1		2	2	1				1		9
集会所		1				1							2
遊技場													
飲食店											1		1
店舗	2	2	3		2	2			2		1		14
旅館等								1					1
共同住宅等		1	2	1		1							5
病院等													
福祉施設			1		1	1					1	1	5
学校		1											1
博物館等													
浴場等													
駅舎等													
神社等													
工場等		3	1			1							5
車庫等	1												1
倉庫		1	1	5	3	3	4	7	2	1	3	5	35
事業所等	1		1		1	2	4		1		1		11
特定複合							1						1
その他複合													
畜舎		1	1	1						1		1	5
その他	1	2	2	1	1	2	1		3	1		2	16
合計	5	14	13	8	10	15	11	8	8	3	8	9	112
通知書	21	29	25	21	16	22	20	19	19	26	26	21	265

## 工事別建築同意件数

(平成29年度)

用途別	月別												合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
新築	同意	5	12	12	4	6	12	11	8	8	3	7	9	97
	通知書	17	20	20	16	12	20	20	17	19	26	26	21	234
増築	同意		1	1	4	4	3				1		14	
	通知書	4	9	5	5	4	2		2				31	
その他	同意		1										1	
	通知書													
合計	同意	5	14	13	8	10	15	11	8	8	3	8	9	112
	通知書	21	29	25	21	16	22	20	19	19	26	26	21	265

## 分 団 区 域 別 危 険 物 施 設 数

(平成30年4月1日現在)

施設別 \ 区域別		東 部	神 戸	南 部	野 田	中 部	童 浦	赤 羽 根	泉	福 江	伊 良 湖 岬	合 計
製 造 所												
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1		2			15	1		11	1	31
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	9	7	4	3		26	3	9	39	1	101
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所					1	16			1		18
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	2	4	1		6	14	4	1	7	6	45
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	1			1						1	3
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	2	7	3				6	2	12		32
	屋 外 貯 蔵 所		2				1					3
取 扱 所	給 油 取 扱 所	3	5	4	3	3	17	4	2	12	3	56
	第 1 種 販 売 取 扱 所											
	第 2 種 販 売 取 扱 所											
	移 送 取 扱 所									2		2
	一 般 取 扱 所	2	4	1		2	32	3	2	10	3	59
合 計		20	29	15	7	12	121	21	16	94	15	350

過去10年間の危険物施設の推移

施設別 年度別	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	合計
20	24	122	23	50	3	41	4	67	2	72	408
21	26	121	23	50	3	42	4	66	2	72	409
22	27	120	23	50	3	41	6	66	2	71	409
23	28	113	23	51	2	37	5	64	2	71	396
24	28	108	23	49	2	37	4	64	2	68	385
25	27	107	18	49	2	34	4	63	2	67	373
26	29	103	18	48	3	32	4	61	2	62	362
27	31	100	18	48	3	33	4	57	2	61	357
28	30	101	18	45	3	34	3	57	2	60	353
29	31	101	18	45	3	32	3	56	2	59	350

# 倍数別・類別危険物施設数

(平成30年4月1日現在)

施設別 区分	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計		
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所		一 般 取 扱 所	小 計
5倍以下		15	15	10	19	3	30	2	94	1				20	21	115
5倍を超え 10倍以下		7	16	6	15			1	45	3				14	17	62
10倍を超え 50倍以下		8	32	2	5		2		49	15				15	30	79
50倍を超え 100倍以下			5		2				7	7				3	10	17
100倍を超え 150倍以下		1	1		1				3	11				2	13	16
150倍を超え 200倍以下			3		1				4	11				2	13	17
200倍を超え 1,000倍以下			11		2				13	7				2	9	22
1,000倍を超え 5,000倍以下			2						2	1		1			2	4
5,000倍を超え 10,000倍以下			1						1							1
10,000倍を 超えるもの			15						15			1	1	2		17
合 計		31	101	18	45	3	32	3	233	56			2	59	117	350
第 1 類																
第 2 類																
第 3 類																
第 4 類		30	101	18	45	3	32	3	232	56			2	59	117	349
第 5 類																
第 6 類																
混 在		1							1							1
合 計		31	101	18	45	3	32	3	233	56			2	59	117	350

# 危険物施設許可・検査・承認状況

(平成29年度)

区分 施設別		許可		完成検査		完 検 前	成 査 査	承認	保安 検査
		設置	変更	設置	変更	設置	変更	仮使用	
製造所									
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	1		1					
	屋外タンク貯蔵所		6		4		1	4	
	屋内タンク貯蔵所								
	地下タンク貯蔵所		4		4			4	
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所		1		1				
	屋外貯蔵所								
取 扱 所	給油取扱所		2		2			2	
	第1種販売取扱所								
	第2種販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所		61		64			62	
合計		1	74	1	75		1	72	

## 諸届出状況

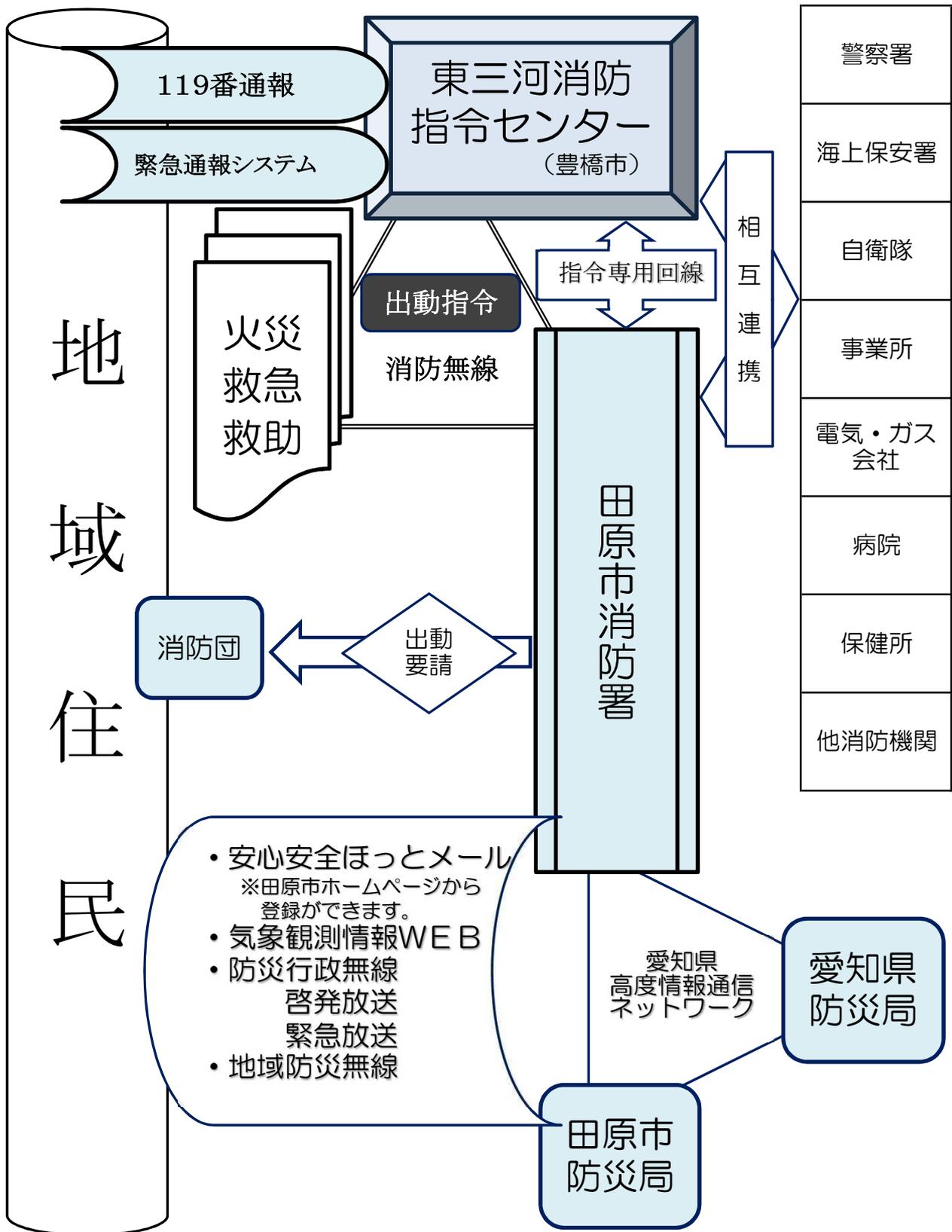
(平成29年度)

届 出 区 分	件 数
防 火 対 象 物 使 用 開 始	19
水 素 ガ ス を 充 て ん す る 気 球	0
火 災 と ま ぎ ら わ し い 行 為	78
煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け	35
道 路 工 事	372
少 量 危 険 物 貯 蔵 ・ 取 扱 い 開 始 ( 廃 止 )	18
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 ・ 取 扱 い 開 始 ( 廃 止 )	13
指 定 可 燃 物 貯 蔵 ・ 取 扱 い 開 始 ( 廃 止 )	4
催 し 物 開 催	1
炉 ・ ボ イ ラ ー 等 設 置	19
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 設 備 設 置	17
禁 止 行 為 の 解 除 承 認	0
防 火 管 理 者 選 任 ( 解 任 )	94
消 防 計 画 作 成 ( 変 更 )	94
消 防 用 設 備 等 点 検 報 告	605
防 火 対 象 物 定 期 点 検 報 告	45
保 安 統 括 管 理 者 選 任 ( 解 任 )	0
保 安 監 督 者 選 任 ( 解 任 )	44
危 険 物 製 造 所 等 廃 止	5
危 険 物 施 設 の 設 置 者 等 の 変 更	18
危 険 作 業 開 始	1
資 料 提 出	105
危 険 物 製 造 所 等 休 止 ( 再 開 )	4
危 険 物 製 造 所 等 譲 渡 ( 引 渡 )	0
危 険 物 製 造 所 等 指 定 数 量 の 倍 数 変 更	8
合 計	1,599

通 信



# 消防防災ネットワーク



# 通信施設の保有状況

(平成30年4月1日現在)

種 別		数	摘 要		
電話回線	一般加入電話	10	★代表電話4 FAX3 ★順次指令用2 ★災害案内用1 ★印はISDN回線		
	携帯電話	12	消防本部1 消防署2 赤羽根分署1 渥美分署2 指揮車1 救急車5		
	衛星携帯電話	3	消防署1 赤羽根分署1 渥美分署1		
愛知県 高度情報通信 ネットワーク	無線固定局	1	※ぼうさいたはらしょうぼう (消防署)		
	衛星回線	1	消防署 (受令機)		
消防用無線	基地局	デジタル	※たはらしょうぼうあかばね		
			※たはらしょうぼうあつみ		
			※とよはししょうぼう (共同運用)		
	アナログ	2	※ぼうたいたはらきち		
			※ぼうたいあつみきち		
	陸上 移動局	半固定	デジタル	4	消防本部1 消防署1 赤羽根分署1 渥美分署1
		車載	デジタル	25	消防本部3 消防署12 赤羽根分署5 渥美分署5
			デジタル・ アナログ兼用	6	消防署1 渥美分署5 (アナログは防災相互波)
		携帯	デジタル	44	消防本部13 消防署15 赤羽根分署6 渥美分署10
			アナログ	3	防災相互波 (渥美分署)
車載		デジタル	25	消防団 (受令機)	
携帯		デジタル	19	消防団 (受令機)	

※印は無線の呼び出し名称

# 1 1 9 番 着 信 状 況

(平成29年)

種別 月別	火災	救急	救助	その他 災害	その他	いたずら	医療 情報	問合せ	間違い	テスト	訓練	転送	合計
1月	5	215	4	1	8	2	4	13	13	55	2	0	322
2月	3	195	1	1	8	0	1	16	14	54	4	1	298
3月	7	182	2	1	1	3	2	18	21	14	5	0	256
4月	5	162	0	0	4	1	3	8	20	10	2	1	216
5月	1	193	5	1	6	7	1	5	19	7	1	2	248
6月	6	142	2	1	6	2	0	9	15	12	4	0	199
7月	1	201	3	3	5	5	3	10	16	5	1	1	254
8月	3	214	9	2	3	0	4	11	16	39	0	1	302
9月	8	164	8	1	3	1	1	10	17	10	6	0	229
10月	0	172	1	2	5	1	2	12	12	15	9	1	232
11月	1	183	1	2	3	0	2	3	17	5	10	1	228
12月	11	189	2	0	1	2	0	16	16	9	2	0	248
計	51	2212	38	15	53	24	23	131	196	235	46	8	3032



消 防 団



## 消 防 団 員 数

(平成30年4月1日現在)

定 数	730人
実 員	725人

種類・階級 所属	基 本							機能別	合 計
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	団 員	
本 部	1	3					10		14
東部分団			1	1	2	4	54		62
神戸分団			1	1	3	6	42	24	77
南部分団			1	1	2	4	38	4	50
野田分団			1	1	2	4	53		61
中部分団			1	1	2	4	46	6	60
童浦分団			1	1	2	4	45	6	59
赤羽根分団			1	2	3	6	79	1	92
泉分団			1	1	2	4	41	11	60
福江分団			1	3	4	8	99	5	120
伊良湖岬分団			1	2	3	6	58		70
合 計	1	3	10	14	25	50	565	57	725

## 消 防 団 員 勤 続 年 数

(平成30年4月1日現在)

種類・階級 年 数	基 本 団 員							機能別 団 員	合 計
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	団 員	
5年未満				4	7	25	390	2	428
5年以上10年未満	1	2	8	7	16	24	160	35	253
10年以上15年未満		1	2	3	2	1	15	20	44
15年以上20年未満									
20年以上25年未満									
25年以上									
合 計	1	3	10	14	25	50	565	57	725

(\*機能別団員は、基本団員年数含む)

# 消 防 団 員 年 齢

(平成30年4月1日現在)

種類・階級 年 齢	基 本 団 員							機 能 別 団 員	合 計
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	団 員	
20歳							2		2
21歳							4		4
22歳							8		8
23歳							22		22
24歳							26		26
25歳							46		46
26歳							57		57
27歳							50		50
28歳			1	1	2	1	87		92
29歳				1	2	14	68		85
30歳			2	1	3	15	77		98
31歳			4	6	11	13	41	2	77
32歳			1	3	5	5	48	8	70
33歳			2	2	2	2	21	11	40
34歳							2	15	17
35歳								6	6
36歳							1	7	8
37歳								5	5
38歳								3	3
39歳		1					1		2
43歳		1							1
44歳							3		3
46歳		1							1
48歳	1								1
51歳							1		1
合 計	1	3	10	14	25	50	565	57	725

\* 消防団員平均年齢

29.1歳

# 歷代消防役職者



## 歴代消防長・消防署長

### 消防長

代	氏名	在籍期間	備考
初代	鈴木 泰	昭和47年 4月 1日～昭和50年 4月27日	町長兼務
二代	大谷 敏夫	昭和51年 1月 1日～昭和55年 3月31日	署長兼務
三代	寺田 康雄	昭和55年 4月 1日～昭和57年 3月31日	署長兼務
四代	渥美 昌夫	昭和57年 4月 1日～昭和58年 5月31日	
五代	松井 直	昭和58年 6月 1日～昭和59年 3月31日	
六代	鈴木 誠	昭和59年 4月 1日～平成 2年 3月31日	
七代	尾原 昇一郎	平成 2年 4月 1日～平成 7年 3月31日	
八代	鈴木 眞一郎	平成 7年 6月 1日～平成 9年 3月31日	
九代	河合 直樹	平成 9年 4月 1日～平成13年 3月31日	
十代	山田 憲一	平成13年 4月 1日～平成14年 3月31日	
十一代	鈴木 利雄	平成14年 4月 1日～平成20年 3月31日	
十二代	立岩 正昭	平成20年 4月 1日～平成21年 3月31日	
十三代	小川 道夫	平成21年 4月 1日～平成23年 3月31日	
十四代	寺田 幸弘	平成23年 4月 1日～平成25年 3月31日	
十五代	大根 義久	平成25年 4月 1日～平成28年 3月31日	
十六代	大場 広之	平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日	
十七代	三浦 修司	平成29年 4月 1日～現在に至る	

### 消防署長

代	氏名	在籍期間	備考
初代	大谷 敏夫	昭和47年 4月 1日～昭和54年11月30日	昭和51年1月1日より 消防長兼務
二代	寺田 康雄	昭和54年12月 1日～昭和57年 3月31日	昭和55年4月1日より 消防長兼務
三代	河合 直樹	昭和57年 4月 1日～昭和63年 3月31日	消防次長兼務
四代	尾原 昇一郎	昭和63年 4月 1日～平成 2年 3月31日	消防次長兼務
五代	彦坂 善弘	平成 2年 4月 1日～平成 6年 3月31日	消防次長兼務
六代	別所 克巳	平成 6年 4月 1日～平成11年 3月31日	消防次長兼務
七代	藤江 安文	平成11年 4月 1日～平成20年 3月31日	平成17年10月1日より 消防次長兼務
八代	寺田 幸弘	平成20年 4月 1日～平成23年 3月31日	
九代	杉原 護	平成23年 4月 1日～平成24年 3月31日	消防次長兼務
十代	藤城 義徳	平成24年 4月 1日～平成27年 3月31日	
十一代	大場 広之	平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日	
十二代	鈴木 常雄	平成28年 4月 1日～平成30年 3月31日	平成29年4月1日より 消防次長兼務
十三代	岡本 長佳	平成30年 4月 1日～現在に至る	

## 歴代消防団正副団長

### 団長

氏 名	在 籍 期 間	備 考
山田一美	昭和30年 1月 1日～昭和38年 2月 2日	
河合主税	昭和38年 5月11日～昭和42年 5月10日	
亀井明之	昭和42年 5月11日～平成元年 6月 7日	
河合信一	平成元年 6月 8日～平成 5年 6月 7日	
渡邊佳成	平成 5年 6月 8日～平成 7年 6月 7日	
河合義次	平成 7年 6月 8日～平成10年 8月17日	
亀田俊春	平成10年10月 1日～平成13年 3月31日	
加子吉主	平成13年 4月 1日～平成18年 3月31日	
眞木泰弘	平成18年 4月 1日～平成20年 3月31日	
今泉隆一	平成20年 4月 1日～平成24年 3月31日	
榊原源一	平成24年 4月 1日～平成26年 3月31日	
瓜生陽一	平成26年 4月 1日～平成28年 3月31日	
鈴木辰也	平成28年 4月 1日～平成30年 3月31日	
大河寿文	平成30年 4月 1日～現在に至る	

### 副団長

氏 名	在 籍 期 間	備 考
河合 正	昭和30年 1月 1日～昭和34年 3月31日	
鈴木眞次	昭和30年 1月 1日～昭和31年 5月 8日	
山田武雄	昭和30年 1月 1日～昭和32年 4月 1日	
清水輝一	昭和30年 1月 1日～昭和34年 3月31日	
大羽 弘	昭和31年 5月 8日～昭和33年 3月31日	
菰田勇雄	昭和32年 4月10日～昭和40年 3月31日	
河合善嗣	昭和33年 4月 1日～昭和38年 5月11日	
河合主税	昭和34年 4月 1日～昭和36年 4月26日	
西山 修	昭和34年 4月 1日～昭和36年 4月26日	
林 健	昭和36年 4月26日～昭和38年 5月11日	
大河寛一	昭和36年 4月26日～昭和38年 5月11日	
亀井明之	昭和38年 5月11日～昭和42年 5月10日	
大谷敏夫	昭和38年 5月11日～昭和46年 8月31日	

菰田賢一郎	昭和42年 5月11日～昭和50年 5月10日	
福井武一郎	昭和50年 5月11日～昭和62年 5月10日	
河合信一	昭和62年 7月 7日～平成元年 6月 7日	
渡邊保政	平成元年 6月30日～平成 5年 6月29日	
富田雅則	平成 5年 6月30日～平成 7年 6月29日	
亀田俊春	平成 7年 6月30日～平成10年 9月30日	
鈴木利仁	平成10年10月 1日～平成11年 3月31日	
加子吉主	平成11年 4月 1日～平成13年 3月31日	
眞木泰弘	平成13年 4月 1日～平成18年 3月31日	
鈴木 啓	平成15年 8月20日～平成18年 3月31日	平成14年4月1日より 赤羽根町消防団副団長
杉浦弘樹	平成17年10月 1日～平成19年 3月31日	平成17年4月1日より 瀧美町消防団副団長
今泉隆一	平成18年 4月 1日～平成20年 3月31日	
渡邊邦通	平成18年 4月 1日～平成22年 3月31日	
宮本智弘	平成19年 4月 1日～平成23年 3月31日	
榊原源一	平成20年 4月 1日～平成24年 3月31日	
杉原正仁	平成22年 4月 1日～平成24年 3月31日	
石川 易	平成23年 4月 1日～平成25年 3月31日	
瓜生陽一	平成24年 4月 1日～平成26年 3月31日	
中村一徳	平成24年 4月 1日～平成26年 3月31日	
渡會祥三	平成25年 4月 1日～平成27年 3月31日	
鈴木辰也	平成26年 4月 1日～平成28年 3月31日	
土井文好	平成27年 4月 1日～平成29年 3月31日	
近藤之彦	平成26年 4月 1日～平成30年 3月31日	
大河寿文	平成28年 4月 1日～平成30年 3月31日	
盛田哲成	平成29年 4月 1日～現在に至る	
中神通文	平成30年 4月 1日～現在に至る	
渡會晃敏	平成30年 4月 1日～現在に至る	



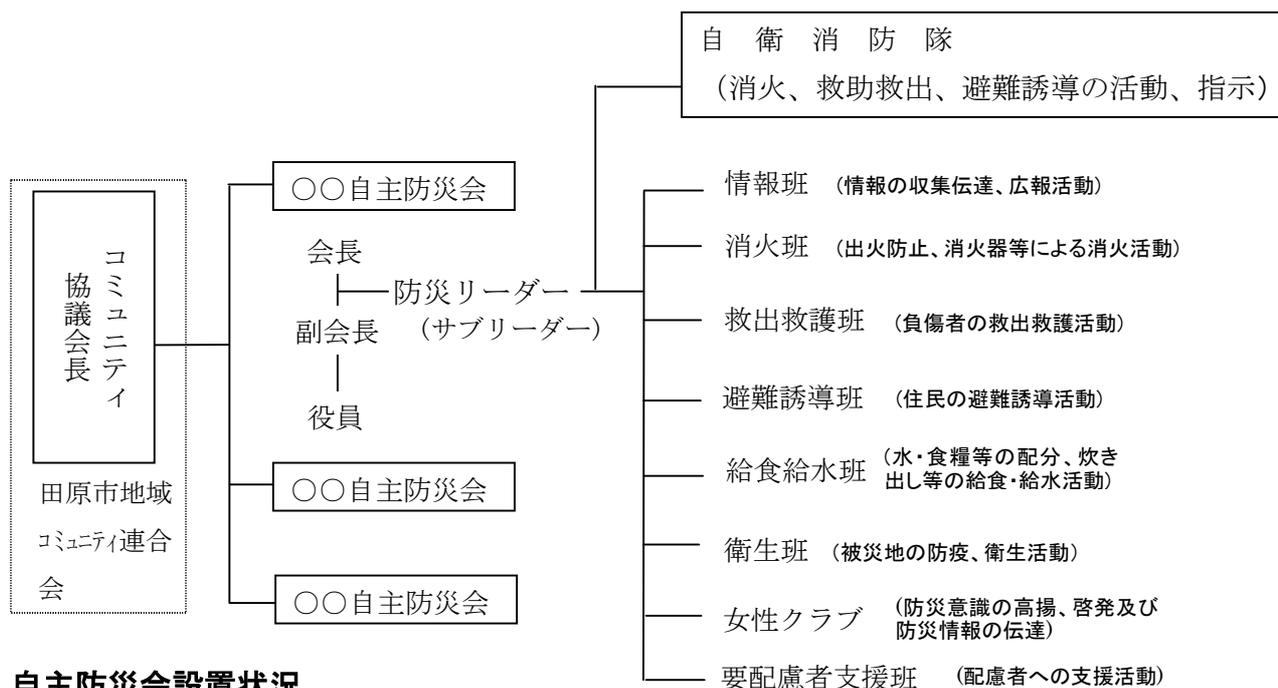
# 附属資料



防 災



## 自主防災会の組織（例）



## 自主防災会設置状況

コミュニティ協議会	自主防災会	組織数
六連	長上、久美原、浜田、百々、新浜	5
神戸	川岸、漆田一区、漆田二区、漆田三区、東赤石、サンコート、神戸市場、青津、希望が丘、赤松、志田、新美、南町、谷ノ口、東ヶ谷	15
大草	大草	1
田原東部	相川、谷熊、やぐま台、豊島、御殿山	5
田原南部	大久保	1
童浦	吉胡、木綿台、吉胡台、浦、西浦、波瀬、姫見台、片浜、白谷、光崎、片西	11
田原中部	一番東、一番西、三番組、四番組東、四番組西、四番組南、蔵王東ヶ丘、蔵王南ヶ丘、萱町、本町、新町	11
衣笠	加治、衣笠、八軒家、藤七原、鎌田、東滝頭、赤石	7
野田	芦、南、彦田、雲明、保井、東馬草、山ノ神、西馬草、今方、北海道、野田市場、仁崎、ほとと台	13
高松	高松	1
赤羽根	赤羽根東、赤羽根中、赤羽根西	3
若戸	池尻、若見、越戸	3
和地	和地、土田	2
堀切	堀切、小塩津	2
伊良湖	伊良湖、日出	2
亀山	亀山、西山	2
中山	中山、小中山	2
福江	長沢、福江、保美、向山	4
清田	山田、高木、折立、古田	4
泉	宇津江、江比間、八王子、村松、馬伏、伊川津、石神、夕陽が浜	8
合計		102

## 地震災害避難場所

番号	コミュニティ 協議会	地震避難場所名	避難地区名
1	六連	六連小学校運動場	長上、久美原、浜田、百々、新浜
2	神戸	東部中学校運動場	川岸、漆田一区、漆田二区、漆田三区、神戸市場
3	神戸	愛知みなみ農協ふれあい支店前広場	東赤石、サンコート
4	神戸	神戸小学校運動場	青津、希望が丘、赤松、志田、新美、南町、谷ノ口、東ヶ谷
5	大草	大草小学校運動場	大草、大草団地
6	田原東部	田原東部市民館前広場	相川、谷熊、やぐま台
7	田原東部	田原東部小学校運動場	豊島、御殿山
8	田原南部	田原南部市民館前広場	大久保
9	童浦	童浦小学校運動場	吉胡、木綿台、吉胡台、片浜、白谷、片西
10	童浦	童浦市民館前広場	浦
11	童浦	笠山農村広場	西浦、波瀬、姫見台、光崎
12	田原中部	田原中学校運動場	巴江
13	田原中部	田原中部小学校運動場	萱町
14	田原中部	成章高校運動場	本町、新町
15	衣笠	衣笠小学校運動場	加治、衣笠、八軒家、藤七原、鎌田、東滝頭、赤石
16	野田	芦ヶ池農業公園サンテ ドーム前広場	芦
17	野田	旧野田中学校運動場	南、彦田、雲明、野田市場
18	野田	野田小学校運動場	保井、東馬草、山ノ神、西馬草、今方、北海道、仁崎、ほると台
19	高松	高松小学校運動場	高松
20	赤羽根	赤羽根中学校運動場	赤東、赤中、赤西
21	若戸	若戸小学校運動場	池尻、若見、越戸
22	和地	和地市民館前広場	和地、土田
23	堀切	伊良湖岬中学校運動場	小塩津、和地一色
24	堀切	渥美運動公園野球場	堀切
25	伊良湖	旧伊良湖小学校運動場	伊良湖、日出
26	亀山	亀山小学校運動場	亀山、西山
27	中山	中山小学校運動場	小中山
28	中山	福江中学校運動場	中山、向山、福江の一部
29	福江	福江小学校運動場	長沢、福江の一部を除く、保美
30	清田	清田小学校運動場	山田、高木、折立、古田
31	泉	泉小学校運動場	江比間（紺屋川以西）、伊川津、石神、夕陽が浜
32	泉	泉市民館前広場	宇津江、江比間（紺屋川以东）、八王子、村松、馬伏

## 地震避難所

番号	コミュニティ協議会	地震避難所施設名	避難地区名
1	六連	六連小学校	長上、久美原、浜田、百々、新浜
2	神戸	東部中学校	川岸、漆田一区、漆田二区、漆田三区、神戸市場
3	神戸	神戸市民館	東赤石、サンコート
4	神戸	神戸小学校	青津、希望が丘、赤松、志田、新美、南町、谷ノ口、東ヶ谷
5	大草	大草小学校	大草、大草団地
6	田原東部	田原東部市民館	相川、谷熊、やぐま台
7	田原東部	田原東部小学校	豊島、御殿山
8	田原南部	田原南部市民館	大久保
9	童浦	童浦小学校	吉胡、木綿台、吉胡台、片浜、白谷、片西
10	童浦	童浦市民館、浦区事務所	浦、光崎
11	童浦	北部保育園	西浦、波瀬、姫見台
12	田原中部	田原中学校	巴江
13	田原中部	田原中部小学校	萱町
14	田原中部	成章高校	本町、新町
15	衣笠	衣笠小学校	加治、衣笠、八軒家、藤七原、鎌田、東滝頭、赤石
16	野田	芦ヶ池農業公園サンテドーム	芦
17	野田	野田小学校	南、彦田、雲明、保井、東馬草、山ノ神、西馬草、今方、北海道、野田市場、仁崎、ほると台
18	高松	高松小学校	高松
19	赤羽根	赤羽根中学校	赤東、赤中、赤西
20	若戸	若戸市民館	池尻、若見、越戸
21	和地	和地市民館	和地、土田
22	堀切	伊良湖岬中学校	小塩津、和地一色
23	堀切	渥美運動公園体育館	堀切
24	伊良湖	伊良湖市民館	伊良湖、日出
25	亀山	亀山小学校	亀山、西山
26	中山	中山小学校 ※第1次	小中山
27	中山	福江中学校	中山、向山、福江の一部
28	福江	福江小学校	長沢、福江の一部を除く、保美
29	清田	清田小学校	山田、高木、折立、古田
30	泉	泉小学校 ※第1次	江比間（紺屋川以西）、伊川津、石神、夕陽が浜
31	泉	泉市民館 ※第1次	宇津江、江比間（紺屋川以東）、八王子、村松、馬伏
32		渥美文化会館 ※第2次	小中山、宇津江、江比間、石神、夕陽が浜
33		福江高校体育館 ※第2次	八王子、村松、馬伏、伊川津

## 風水害避難所

番号	コミュニティ協議会	風水害避難所施設名	避難コミュニティ協議会名
1	六連	六連市民館	六連
2	神戸	神戸市民館	神戸
3	大草	大草市民館	大草
4	田原東部	田原東部市民館	田原東部
5	田原南部	田原南部市民館	田原南部
6	童浦	童浦市民館	童浦
7	田原中部	華山会館	田原中部
8	衣笠	衣笠市民館	衣笠
9	野田	野田市民館	野田
10	高松	高松市民館	高松
11	赤羽根	赤羽根市民館	赤羽根
12	若戸	若戸市民館	若戸
13	和地	和地市民館	和地
14	堀切	堀切市民館	堀切
15	伊良湖	伊良湖市民館	伊良湖
16	亀山	亀山市民館	亀山
17	中山	中山市民館	中山
18	福江	福江市民館	福江
19	清田	清田市民館	清田
20	泉	泉市民館	泉

### 飲料水兼用耐震性貯水槽整備状況

設置年度	容 量	設置場所
平成 7年度	100 t・100 t	田原中学校・中山市民館
平成 8年度	60 t・60 t	田原福祉センター・旧福江市民館
平成 9年度	60 t	堀切市民館
平成10年度	60 t	泉小学校
平成11年度	60 t	神戸市民館
平成14年度	60 t	田原中部市民館
平成15年度	60 t	セントファール
平成17年度	60 t	赤羽根市民館
平成20年度	60 t	童浦市民館
合 計	740 t	11か所

### 自主防災会用可搬式小型動力ポンプ配置状況

年 度	配 置 地 区	配置台数
15年度	巴江、萱町、新町、本町、加治、八軒家、川岸、漆田二区	8
16年度	やぐま台、波瀬、漆田三区、片浜	4
17年度	豊島、南、赤羽根中	3
18年度	浦、藤七原、中山	3
19年度	江比間、福江、小中山	3
21年度	八王子	1
22年度	宇津江	1
23年度	東・西馬草	1
24年度	芦、小塩津	2
25年度	吉胡	1
26年度	伊川津、石神	2
合 計		29

## 防災行政無線設備設置状況

種 別	装 置	数量	設置場所又は常置場所
固定系	親局	1	田原市役所
	中継局	1	大山中継局
	子局	251	市内251か所（内回転灯付36か所）
	地区遠隔装置	1	田原市役所
	遠隔制御器	1	田原市消防署
	全国瞬時警報システム (J-A L E R T)	1	田原市役所
移動系 (400MHz 帯)	基地局	2	田原市役所 田原市役所渥美支所
	移動局（車載型）	18	市役所 13台 渥美支所 3台 消防署 2台
	移動局（携帯型）	28	市役所 25台 渥美支所 3台
	中継器	1	市役所
	指令制御器	1	市役所
	遠隔制御器	6	市役所5、渥美支所1
	デジタル 地域 防災無線	統制局	1
固定局		4	市役所、蔵王山、赤羽根文化の森、大山
基地局		3	蔵王山、赤羽根文化の森、大山
半固定局		73	
携帯局		120	
車載局		10	
統制局用遠隔制御装置		7	市役所内

# 気象

気象観測点：田原市消防署



# 月別日平均風速

(平成29年 日平均)

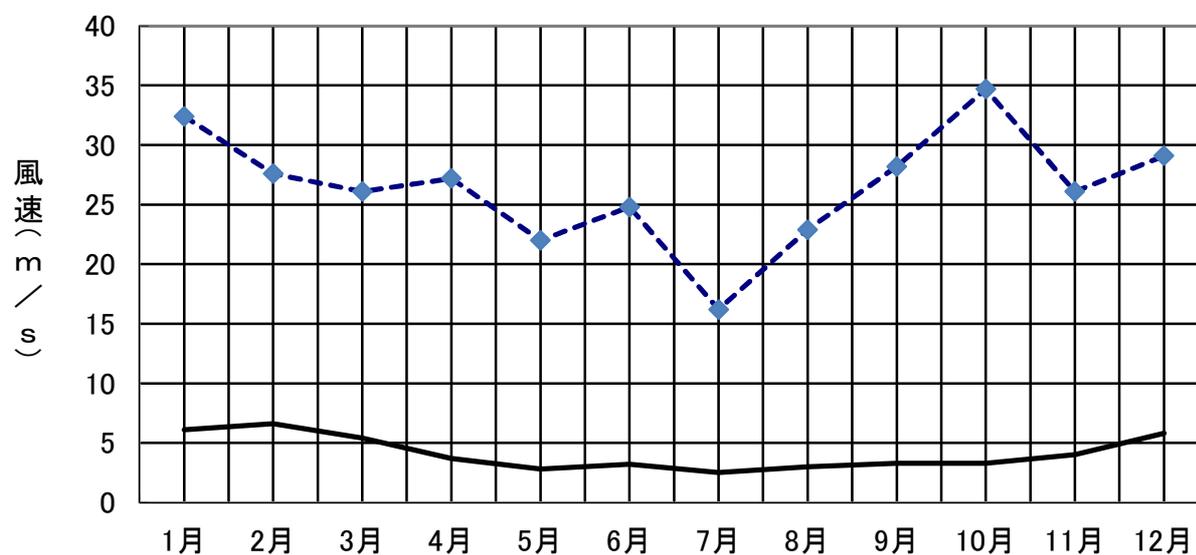
月別 風速	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
0.5m/s以下						1							1
0.6~1.5			3	2	5	6	5	5	7	8	2	1	44
1.6~2.5	4	2	3	13	12	6	17	10	4	8	8	3	90
2.6~3.5		5	5	2	7	9	5	7	6	6	4	4	60
3.6~4.5	5		4	3	3	1	1	5	5	2	6	3	38
4.6~5.5	2	2	3	4	1	2	2	1	6	3	2	5	33
5.6~6.5	6	5	1	2	1	3	1		1	1	4	2	27
6.6~7.5	4	2	3	2	2			3		1	2	3	22
7.6~8.5	6	5	4	1		1			1		1	5	24
8.6m/s以上	4	7	5	1		1				2	1	5	26
合計	31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365

# 月別風速状況

(平成29年)

年間平均風速 4.1 m/s

—◆— 最大瞬間風速 — 月平均風速



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最大瞬間風速	32.4	27.6	26.1	27.2	22.0	24.8	16.2	22.9	28.2	34.7	26.1	29.1
月平均風速	6.1	6.6	5.4	3.7	2.8	3.2	2.5	3.0	3.3	3.3	4.0	5.8

# 月別風向頻度 (%)

(平成29年)

月 別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北	0.7	0.1	0.4	0.2	0.7	0.5	0.2	0.2	1.5	2.8	0.3	0.2
北北東	0.0	0.2	0.2	0.5	0.0	0.3	0.2	0.1	0.5	0.9	0.5	0.0
北東	0.1	0.0	0.1	0.5	0.3	0.5	0.2	0.2	0.7	0.2	0.1	0.0
東北東	0.2	0.4	0.7	0.8	1.3	2.0	1.3	1.1	1.4	1.6	0.1	0.1
東	0.1	0.6	1.9	5.5	7.4	7.5	5.5	6.4	6.4	5.8	0.7	0.1
東南東	0.0	0.5	3.7	11.8	16.2	7.9	12.5	24.8	12.4	11.4	0.7	1.8
南東	0.0	0.8	1.4	6.6	8.7	11.0	16.0	9.9	4.1	2.1	0.5	0.2
南南東	0.0	0.1	0.4	3.8	6.7	4.1	8.9	4.2	2.4	1.1	0.3	0.0
南	0.0	0.6	0.0	1.9	2.6	1.7	4.8	1.7	0.3	0.0	0.2	0.1
南南西	0.0	0.1	0.0	1.7	1.2	1.9	4.7	1.2	1.0	0.0	0.1	0.0
南西	0.0	0.0	0.1	2.1	1.4	1.0	2.9	0.8	0.7	0.1	0.1	0.0
西南西	0.0	0.2	0.9	2.0	0.6	1.1	1.7	1.7	0.5	0.3	0.0	0.2
西	2.3	1.3	4.2	3.9	3.9	3.5	5.0	4.2	2.3	2.3	2.4	1.8
西北西	77.8	79.0	64.6	37.5	28.2	36.6	20.7	27.4	44.3	34.9	60.2	75.0
北西	14.8	10.0	12.9	8.4	7.5	6.4	3.3	6.4	9.6	21.9	21.4	15.4
北北西	1.1	2.2	2.9	2.4	1.9	1.4	0.4	0.9	2.9	6.9	5.9	1.2
静穏	2.9	3.9	5.6	10.4	11.4	12.6	11.7	8.8	9.0	7.7	6.5	3.9

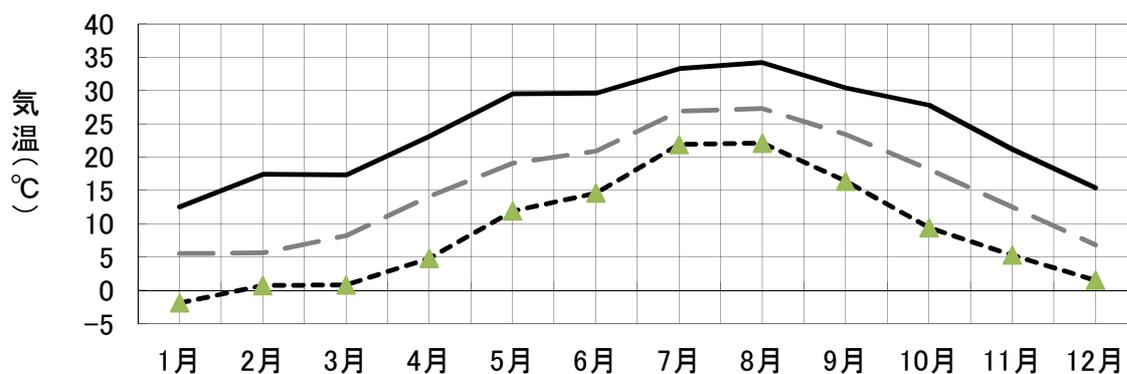
※ 静穏とは、ほとんど無風の状態(風速0.3m/s未満)

# 月別気温状況

(平成29年)

年間平均気温 15.7 °C

— 最高気温 — 平均気温 -▲- 最低気温



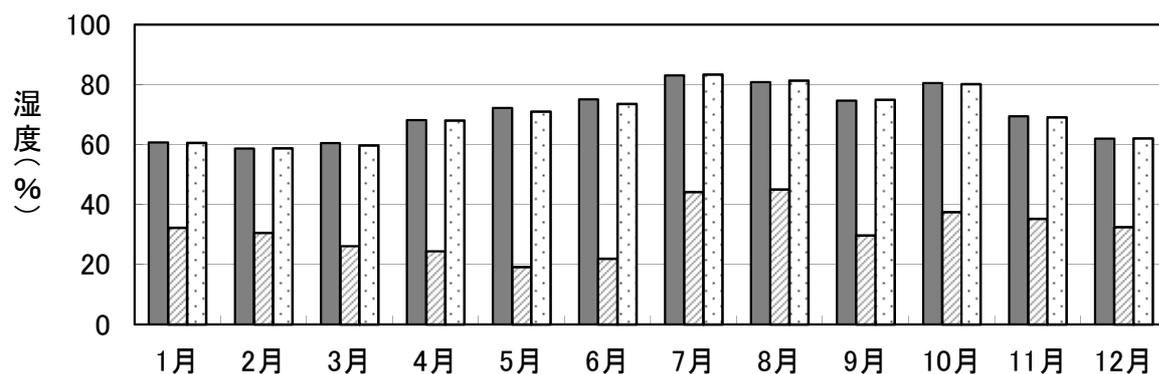
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高気温	12.5	17.4	17.3	23.1	29.5	29.6	33.3	34.2	30.4	27.8	21.2	15.4
平均気温	5.5	5.6	8.2	14.1	19.1	20.9	26.9	27.3	23.4	18.2	12.5	6.8
最低気温	-1.9	0.7	0.8	4.8	11.9	14.6	21.9	22.1	16.4	9.4	5.3	1.5

# 月別湿度状況

(平成29年)

年間平均湿度 70.4 %

■ 平均湿度 □ 最低湿度 □ 平均実効湿度



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均湿度	60.7	58.6	60.4	68.1	72.2	75.0	83.0	80.8	74.6	80.5	69.4	61.9
最低湿度	32.2	30.5	26.1	24.4	19.1	21.9	44.1	45.0	29.7	37.4	35.2	32.4
平均実効湿度	60.5	58.7	59.7	68.0	71.0	73.6	83.4	81.4	75.0	80.2	69.0	62.0

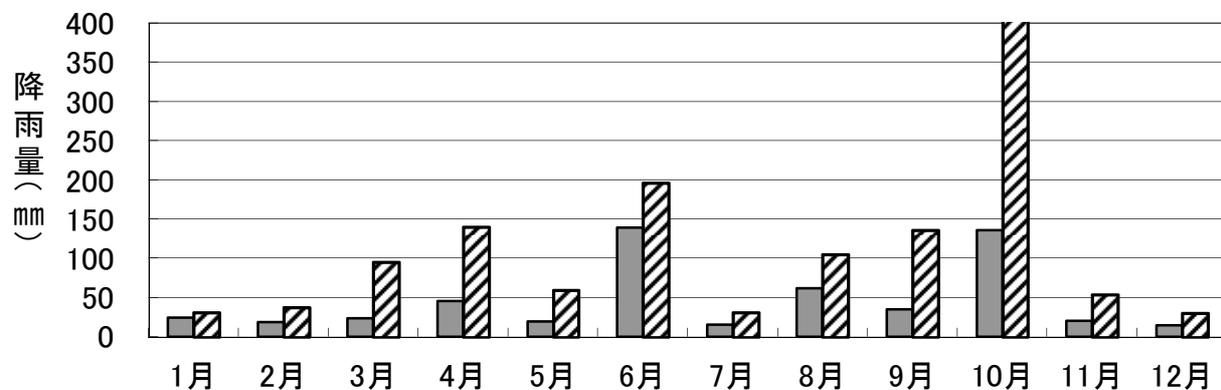
※実効湿度：木材の乾燥の程度を表す指数で、数日前からの湿度を考慮に入れて計算する。  
実効湿度が50～60%以下になると火災の危険性が高まる。

# 月別降雨状況

(平成29年)

年間総雨量 1,417.0 mm

■日最高雨量 □月総降雨量



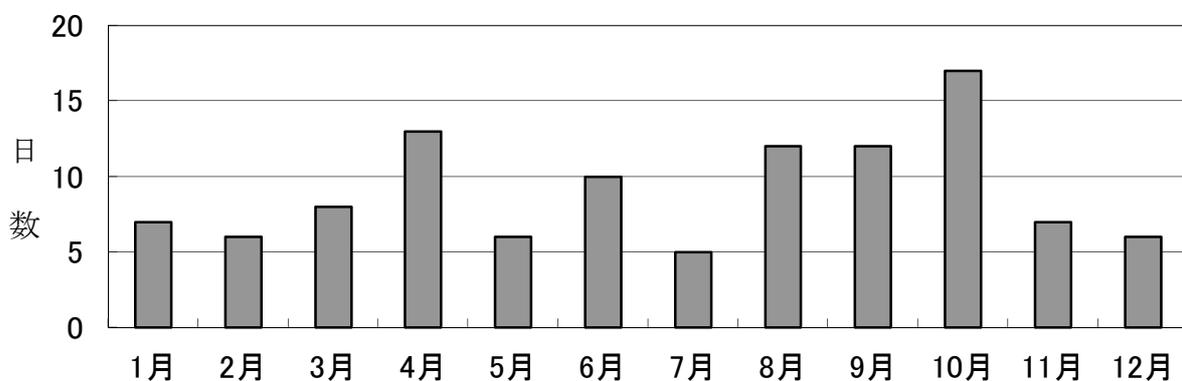
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日最高雨量	24.5	18.5	24.0	45.5	19.5	139.5	15.5	62.0	35.5	136.5	20.5	14.5
月総降雨量	31.5	38.0	95.5	140.0	60.0	196.0	31.5	105.5	136.5	498.5	54.0	30.0

# 月別降雨日数状況

(平成29年)

年間降雨日数 109 日

■月降雨日数



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月降雨日数	7	6	8	13	6	10	5	12	12	17	7	6